

府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第6期）策定のための調査

介護保険施設サービス利用者調査

調査についてのお願い

市民の皆さまには日ごろから市政発展のため、ご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

府中市では、皆さまのご意見やご要望を幅広くお聴きし、平成27年3月に策定を予定しております「府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第6期）」の基礎資料とするために、高齢者福祉全般の調査を実施します。

この調査は、平成25年9月1日現在、65歳以上で介護保険の施設サービスを受けている方の中から、300名を選ばせていただき、ご意見やご要望をおうかがいするものです。

ご回答いただきました内容はすべて統計的に処理するとともに、「府中市個人情報の保護に関する条例」に基づき適正に取り扱い、調査目的以外に使用することはありません。お忙しいところ誠に恐縮に存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

平成25年10月 府中市

記入についてのお願い

1. **封筒のあて名ご本人**について、ご記入をお願いいたします。調査票の設問中の「あなた」とは、封筒のあて名の方を指します。回答はできる限り、あて名ご本人が記入してください。なお、あて名ご本人おひとりでの回答がむずかしい場合は、ご家族や周りの方がお手伝いいただくか、あて名ご本人の意見を聞いたうえで代わりに記入してください。
2. 濃い鉛筆又は黒のボールペンで記入してください。
3. お答えをいただく際は、あてはまる項目の番号を○印で囲んでください。
の場合は回答内容などを記入してください。
4. ○の数は、それぞれの質問の指示に従ってください。
5. 「その他」に○印をつけられた方は、〔 〕内に具体的な答えを記入してください。

調査票、返信用封筒には住所、氏名を記入する必要はありません。

記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒（切手は不要です。）に入れ、

11月11日（月）までにご返送ください。

調査についてご質問などがありましたら、次までお問い合わせください。

【問合せ先】

府中市福祉保健部高齢者支援課地域支援係

TEL 042-335-4011（直通）

おしらせ

この調査の結果については、平成26年4月頃に府中市のホームページで公開する他、調査報告書を府中市役所高齢者支援課窓口などに設置いたします。ぜひ、ご覧ください。

府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第6期）策定までのスケジュール

府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第6期）策定は、この調査結果などを基礎資料とし、市民、学識経験者、団体などから構成された「府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画推進協議会」で検討を進めながら策定します。

平成26年3月	この調査も含めた調査報告書を取りまとめます。
平成26年4月頃	調査報告書を府中市のホームページで公開するとともに、各関係機関に設置します。
平成26年秋頃	計画についてパブリックコメントを実施します。 ここでいただいたご意見をもとに計画を再調整します。
平成27年3月	府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第6期）を策定します。

なお、現計画（府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定（第5期））は、前回の皆さまにご回答いただいたアンケートを基礎資料として策定し、府中市役所高齢者支援課窓口や中央図書館などにてご覧いただけます。

また、以下の府中市のホームページ（<http://www.city.fuchu.tokyo.jp/>）でもご覧いただけます。

◆府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第5期）

[府中市ホームページトップページ](#) ⇒ [市政を身近に](#) ⇒ [計画](#)

⇒ [府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第5期）](#)

調査票のご記入に先立ちまして、おたずねします

◆入所されている施設の種類について、あてはまる番号に○をつけてください。

(N=164)

1. 特別養護老人ホーム	53.7%	3. 介護療養型医療施設	17.7%
2. 老人保健施設	24.4%	無回答	4.3%

◆あて名ご本人やご家族が何らかの事情により回答できない場合は、その理由にあてはまる番号に○をつけて、ご返送ください。

(N=164)

1. 退所（居）・退院	0.6%	3. 家族の意向	9.1%
2. ご本人の意向	8.5%	4. その他〔具体的に： 〕	7.9%
		無回答	73.8%

あなた（あて名ご本人）についておたずねします

※ あて名ご本人がおひとりで回答が難しい場合は、ご本人の立場に立って、ご家族、施設の職員がご記入ください。

F 1 この調査票はどなたがご記入されますか。（1つに○）

(N=164)

1. あて名ご本人	3.0%	5. 兄弟・姉妹	3.0%
2. 配偶者（夫または妻）	16.5%	6. その他親族	2.4%
3. 娘・息子	56.7%	7. 施設職員	6.1%
4. 娘・息子の配偶者	8.5%	8. その他〔具体的に： 〕	2.4%
		無回答	1.2%

F 2 あなたの性別をお答えください。（1つに○）

(N=164)

1. 男性	34.8%	2. 女性	64.6%	無回答	0.6%
-------	-------	-------	-------	-----	------

F 3 あなたの年齢をお答えください。（1つに○）

*平成25年9月1日現在の年齢でお答えください。

(N=164)

1. 65～69歳	7.9%	4. 80～84歳	18.3%	7. 95歳以上	13.4%
2. 70～74歳	9.8%	5. 85～89歳	17.1%	無回答	1.8%
3. 75～79歳	15.9%	6. 90～94歳	15.9%		

F 4 施設に入所されてどのくらいですか。（1つに○）

(N=164)

1. 半年未満	9.1%	4. 2年以上3年未満	20.1%
2. 半年以上1年未満	15.9%	5. 3年以上5年未満	9.1%
3. 1年以上2年未満	30.5%	6. 5年以上	12.8%
		無回答	2.4%

F 5 入所する前の世帯の状況をお答えください。(1つに〇)

(N=164)

1. ひとり暮らし(自分のみ)	25.0%	4. 子や孫など同居	45.7%
2. 夫婦のみ(配偶者は65歳以上)	15.2%	5. 1~4以外で全員が65歳以上	3.0%
3. 夫婦のみ(配偶者は65歳未満)	1.8%	6. その他〔具体的に: 〕	7.9%
		無回答	1.2%

身体状況についておたずねします

問1 次にあげる病気にかかったこと、またはかかっているものがありますか。

(いくつでも〇)

(N=164)

1. 高血圧症	36.6%	8. がん(悪性新生物)	6.7%
2. 高コレステロール血症(高脂血症)	11.6%	9. 目の病気	25.0%
3. 脳卒中(脳梗塞、脳出血など)	29.3%	10. 耳・鼻の病気	6.1%
4. 心臓病(心筋梗塞、狭心症など)	15.9%	11. 歯の病気	11.6%
5. 糖尿病	12.8%	12. 認知症	50.6%
6. 骨折・骨粗しょう症	27.4%	13. うつ病などの精神疾患	7.9%
7. 慢性関節炎などの関節疾患	13.4%	14. その他〔具体的に: 〕	11.6%
		無回答	4.9%

問2 老人保健施設と介護療養型医療施設に入所している方におたずねします。

現在受けている医療処置などは次のうちどれにあたりますか。(いくつでも〇)

(n=69)

1. 経管栄養(鼻腔経管栄養、胃ろう)	21.7%	7. IVH(中心静脈栄養法)	1.4%
2. ぼうこう留置カテーテル	7.2%	8. 人工肛門の処置	1.4%
3. 酸素療法	1.4%	9. じょくそうの処置	7.2%
4. 人工透析	0.0%	10. レスピレーター(人工呼吸器)	0.0%
5. インスリン注射	1.4%	11. その他〔具体的に: 〕	5.8%
6. 気管切開の処置	0.0%	12. 特になし	53.6%
		無回答	10.1%

現在の施設に入所されるまでのことについておたずねします

問3 あて名ご本人が、現在の施設への入所が必要になってから（または希望してから）、現在の施設に入所されるまでの期間はどれくらいでしたか。（1つに○）

(N=164)

1. 6か月未満	40.9%	5. 3年以上5年未満	6.7%
2. 6か月以上1年未満	15.2%	6. 5年以上	8.5%
3. 1年以上2年未満	13.4%	7. その他〔具体的に： 〕	3.7%
4. 2年以上3年未満	7.9%	無回答	3.7%

問4 現在の施設に入所される直前の住まい・施設はどこでしたか（1つに○）

(N=164)

1. 病院	26.2%	6. グループホーム	0.6%
2. ご本人の家	26.2%	（認知症対応型共同生活介護）	
3. ご本人の子どもの家	3.7%	7. 有料老人ホーム	3.7%
4. ご本人の兄弟・姉妹など 親族の家	0.0%	8. サービス付き高齢者向け住宅	0.0%
5. 老人保健施設	34.1%	9. その他〔具体的に： 〕	4.3%
		無回答	1.2%

介護保険についておたずねします

問5 あて名ご本人の要介護度は次のうちどれですか。（1つに○）

*平成25年9月1日現在の要介護度でお答えください。更新申請中などの理由で、結果が出ていない方は、わかっている介護度でお答えください。

(N=164)

1. 要介護1	1.8%	3. 要介護3	20.7%	5. 要介護5	32.9%
2. 要介護2	12.2%	4. 要介護4	29.9%	6. わからない	1.2%
				無回答	1.2%

問6 施設利用料月額（限度額）に応じて利用料を負担されていますが、どのようにお考えですか。（1つに○）

(N=164)

1. 特に負担とは思わない	6.1%	4. 今の負担では苦しい	18.9%
2. 概ね妥当な額だと思う	22.0%	5. わからない	9.1%
3. これくらいの負担はやむをえない	37.2%	6. その他〔具体的に： 〕	2.4%
		無回答	4.3%

問7 利用料以外の日常生活費（消耗品など）の負担については、どのようにお考えですか。（1つに○）

(N=164)

1. 特に負担とは思わない	14.0%	4. 今の負担では苦しい	7.9%
2. 概ね妥当な額だと思う	22.6%	5. わからない	9.8%
3. これくらいの負担はやむをえない	39.3%	6. その他〔具体的に： 〕	2.4%
		無回答	3.7%

問8 日常生活費・居住費・食費以外に、次のような費用の負担がありますか。

(N=164)

1. 行事参加費	18.3%	3. 通院支援費	14.0%
2. 特別食食事代	11.6%	4. その他〔具体的に： 〕	14.6%
		無回答	51.8%

問9 「介護保険制度」全体をよりよくするため、府中市が力を入れるべきことは次のうちどれだと思いますか。(3つまで〇)

(N=164)

1. サービス事業者の質を高めること	17.1%
2. ケアマネジャー（介護支援専門員）やホームヘルパーなどの人材を育成すること	17.1%
3. 府中市内に特別養護老人ホームや老人保健施設などの介護施設を増やすこと	58.5%
4. サービス利用料を補助するなど利用者の費用負担を軽減する経済的給付を増やすこと	28.0%
5. 介護支援ボランティアポイント制 ^(※) などの新しい仕組みを考えること	4.9%
6. 介護保険についての市民向けの勉強会などを実施すること	1.8%
7. 寝たきりにならないよう、介護予防のサービスに力を入れること	14.6%
8. 高齢期に住み続けられる、住まいの施策を充実すること	18.9%
9. 地域全体で介護を支援する仕組みづくりを行うこと	7.3%
10. 身近な地域で介護保険サービスが受けられる拠点を増やすこと	14.0%
11. 困ったときに気軽に介護相談ができる場所を増やすこと	15.9%
12. 家族介護の負担を軽減する支援策を充実すること	23.8%
13. 地域包括支援センターの機能を充実すること	2.4%
14. 介護保険サービスをカバーする府中市の高齢者保健福祉サービスを充実すること	4.9%
15. 介護保険制度を使いやすいものにする	11.6%
16. その他〔具体的に： 〕	1.8%
17. わからない	4.3%
無回答	7.9%

※介護支援ボランティアポイント制：介護支援に関わるボランティアを行った高齢者に対し、実績に応じ換金可能なポイントを付与し、介護保険料を実質的に軽減しようとする試み

施設での生活やサービスについておたずねします

問10 現在のお部屋は何人部屋ですか。(1つに〇)

(N=164)

1. 1人部屋→問11へ進む	22.0%	3. 4人部屋	62.8%
2. 2人部屋	10.4%	4. その他〔平均5.17人部屋〕	3.7%
		無回答	1.2%

※「2. 2人部屋」～「4. その他」と答えた方は問10-1へ進む

問10-1 問10で「2. 2人部屋」～「4. その他」と答えた方におたずねします。1人部屋を希望されますか。(1つに〇)

(n=126)

1. 希望する	8.7%	3. わからない	11.9%
2. 希望しない	42.9%	無回答	36.5%

問11 入所されるときに施設の運営方針や費用などの重要事項について、説明が行われましたか。(1つに○)

(N=164)

1. 十分説明を受けた	77.4%	4. 説明されなかった	0.6%
2. 少し説明を受けた	11.0%	5. 覚えていない	1.2%
3. あまり説明されなかった	1.2%	6. わからない	3.0%
		無回答	5.5%

問12 生活するために必要になるサービスなどについて、詳しく説明が行われましたか。(1つに○)

(N=164)

1. 十分説明を受けた	70.1%	4. 説明されなかった	0.6%
2. 少し説明を受けた	14.6%	5. 覚えていない	3.0%
3. あまり説明されなかった	2.4%	6. わからない	4.3%
		無回答	4.9%

問13 ケアマネジャー（介護支援専門員）から、ご本人の体の状況に応じたサービスの提案がありますか。(1つに○)

(N=164)

1. たびたび提案がある	53.0%	3. 提案はない	9.8%
2. 1、2度あった	22.6%	4. わからない	9.8%
		無回答	4.9%

問14 施設でのサービスは、ご本人の体の状況の維持や改善に役に立っていると思いますか。(1つに○)

(N=164)

1. 役に立っている	77.4%	3. 役に立っていない	1.8%
2. あまり役に立っていない	9.8%	4. わからない	6.7%
		無回答	4.3%

問15 施設ではご本人の気持ちや希望が尊重されていると思いますか。(1つに○)

(N=164)

1. 思う	49.4%	3. 思わない	4.9%
2. 少し思う	31.1%	4. わからない	11.6%
		無回答	3.0%

問16 サービスの満足度についておたずねします。

- A. 利用しているサービスには満足していますか。(あてはまる番号に1つ○)
 B. 不満の理由を下の欄から選んで、いくつでも番号でご記入ください。
 C. 入所している施設が本来提供していないサービスについては、非該当に○を付けてください。

	A (満足度：ひとつだけ○)					B (不満の理由)	C	無回答
	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	下の欄から番号を選んで記入(いくつでも)(※)	非該当	
(N=164)								
①食事	32.9%	16.5%	29.3%	4.3%	1.8%	2, 11	0.6%	14.6%
②入浴	33.5%	15.9%	31.1%	3.7%	0.6%	1, 2, 4, 5, 10	0.0%	15.2%
③トイレ・排泄	34.1%	12.2%	31.1%	4.9%	1.8%	1, 5	0.6%	15.2%
④機能訓練	22.0%	12.8%	31.1%	11.6%	2.4%	1, 2, 11	2.4%	17.7%
⑤必要な医療の実施	29.3%	16.5%	31.1%	4.9%	0.0%	3, 11	0.6%	17.7%
⑥健康管理、栄養上の管理	33.5%	18.3%	31.7%	1.2%	0.0%	8	0.0%	15.2%
⑦相談・助言	29.3%	20.1%	31.7%	2.4%	0.0%	8, 9	0.6%	15.9%
⑧入居者との交流や 家族との交流	28.7%	16.5%	37.2%	1.2%	0.0%	11	1.2%	15.2%
⑨日課・レクリエーション	27.4%	11.0%	38.4%	4.3%	0.0%	1, 2, 5	2.4%	16.5%
⑩外出	16.5%	11.6%	33.5%	7.9%	0.6%	1, 11	4.9%	25.0%

※多いものの番号を記載

《「やや不満」「不満」である理由》	
1. 利用できる回数や時間が足りない	7. 身体的苦痛を伴うことがある
2. 質がよくない	8. 施設からの説明が不十分である
3. 技術的に不安を感じる	9. 個人的な希望が受け入れられない (個人を尊重してもらえない)
4. 設備などが古い	10. プライバシーへの配慮がない
5. 職員の対応がよくない	11. その他〔具体的に: 〕
6. 契約の内容とサービスが違っている	無回答

問17 施設ではプライバシーへの配慮がなされていると思いますか。(1つに○)

(N=164)

1. 配慮されている	46.3%	3. 配慮されていない	4.9%
2. 少し配慮されている	31.1%	4. わからない	11.0%
		無回答	6.7%

問18 施設では、説明なしにベッドに柵をつける、車いすにベルトで固定するなど、ご本人のからだの動作の制限をすることがありますか。(1つに○)

(N=164)

1. ある	7.9%	3. わからない	9.8%
2. ない	79.3%	無回答	3.0%

ご家族の状況や意向についておたずねします
施設職員が記入している場合は、問 25 と問 25-1 のみご回答ください。

問19 主たる連絡先は、どなたですか。(1つに〇)

(N=164)

1. 配偶者	17.1%	5. 兄弟姉妹	4.3%
2. 娘	27.4%	6. 親	0.0%
3. 息子	32.3%	7. その他の親族	3.0%
4. 娘・息子の配偶者	5.5%	8. その他〔具体的に： 〕	1.2%
		無回答	9.1%

問20 主たる連絡先の方の年齢はおいくつですか。(1つに〇)

(N=164)

1. 30歳未満	0.0%	5. 60～64歳	18.3%	9. 80～84歳	3.7%
2. 30歳代	0.0%	6. 65～69歳	12.8%	10. 85～89歳	1.8%
3. 40歳代	7.9%	7. 70～74歳	12.2%	11. 90～94歳	1.2%
4. 50歳代	25.0%	8. 75～79歳	9.8%	12. 95歳以上	0.0%
				無回答	7.3%

問21 主たる連絡先の方はどこに住んでいますか。(1つに〇)

(N=164)

1. 本人が住んでいた同じ住宅	39.6%	4. 府中市内	18.9%
2. 本人が住んでいた同じ住宅ではないが同じ敷地	1.8%	5. 東京都内	15.9%
3. 同じ町内	1.8%	6. 東京都外〔具体的に： 〕	14.0%
		無回答	7.9%

問22 ご家族は、何回くらいご本人を訪問しますか。(1つに〇)

(N=164)

1. 毎日	5.5%	5. 数か月に1回程度	3.7%
2. 週に2、3回程度	25.0%	6. 半年に1回程度	0.6%
3. 月に3、4回程度	33.5%	7. 年に1回程度	0.0%
4. 月に1、2回程度	24.4%	無回答	7.3%

問23 この施設・病院などを退所される場合に、次に移る所はどちらを希望しますか。

(1つに〇)

(N=164)

1. 自宅	6.1%	6. グループホーム	1.2%
2. こどもや親族の家	0.0%	(認知症対応型共同生活介護)※	
3. 老人保健施設	4.9%	7. その他〔具体的に： 〕	6.1%
4. 特別養護老人ホーム	37.2%	8. わからない	23.2%
5. 病院	7.3%	無回答	14.0%

※中程度の認知症高齢者が少数で家庭的な環境の中で暮らし、介護が提供されている施設
〔老人保健施設に入所している方で「1. 自宅」、「2. こどもや親戚の家」と答えた方は問 24 に進む。それ以外の方は、問 25 に進む。〕

問24 老人保健施設に入所している方で、問23で「1.自宅」「2.こどもや親族の家」と答えた方におたずねします。帰宅にあたり問題となることは、次のどれですか。(いくつでも○)

(n=2)

1. 家が狭い	0.0%
2. 自分で使える部屋がない	0.0%
3. 介護してくれる人がいない	100.0%
4. 段差が多いなど過ごしにくい	0.0%
5. 一緒に過ごす仲間がいなくなる	0.0%
6. 家族がいないこと・帰宅できる家がない	0.0%
7. 介護用の設備や用具がない	50.0%
8. 介護費用の負担が大きい	0.0%
9. 家族が介護するには心身の負担が大き過ぎる	50.0%
10. その他〔具体的に： 〕	0.0%
無回答	0.0%

問25 ご本人は医師により「認知症」と診断されたことがありますか。(1つに○)

(N=164)

1. ある →問 25-1 へ進む	57.3%	2. ない →問 26 へ進む	32.3%
		無回答	10.4%

問 25-1 問 25 で「1. ある」と答えた方におたずねします。現在のご本人の「認知症の日常生活自立度」をお教えてください。(1つに○)

(n=94)

状 態		ここから 選んでください	
物忘れをすることもあるが、日常生活は施設内及び社会的にほぼ自立している		17.0%	
日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる	・(施設外) たびたび道に迷うとか、買い物や事務、金銭管理などそれまでできたことにミスが目立つなどの状態がみられる	5.3%	
	・(施設内) 服薬管理ができない、電話の対応や訪問者との対応など一人で留守番ができないなどの状態がみられる	11.7%	
日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが時々見られ、介護が必要とされる	着替え、食事、排便、排尿が上手にできない・時間がかかる やたらに物を口に入れる、徘徊、失禁、大声、火の不始末、不潔な行為、性的行動などの症状が見られる	・日中を中心として	8.5%
		・夜間を中心として	3.2%
	・日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする	38.3%	
	・著しい精神症状や問題行動あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする(妄想、興奮、自傷、他害などの精神症状に起因する問題行動が継続する状態など)	4.3%	
無回答		11.7%	

施設職員の方はこれで結構です。ありがとうございました。

問28 介護をしていて、良かったと思うことは次のどれですか。(いくつでも○)

(N=164)

- | | | | |
|-----------------------------|-------|-------------------|-------|
| 1. あて名ご本人とコミュニケーション
ができた | 31.7% | 5. 同じ経験する仲間と交流できた | 12.2% |
| 2. 仕事や生き方の見直しにつながった | 17.1% | 6. 介護の技術を学ぶことができた | 7.3% |
| 3. 介護の専門職から知識を得られた | 17.7% | 7. 介護保険制度が理解できた | 30.5% |
| 4. 地域のことを理解できるようになった | 5.5% | 8. その他〔具体的に： 〕 | 4.3% |
| | | 9. 特にない | 17.7% |
| | | 無回答 | 22.6% |

問29 介護者の方が感じている介護の問題、たとえばサービスについて、経済的負担、遠距離介護など何でも結構です。府中市への要望・意見・提案などがありましたら、ご自由にお書きください。

**グループインタビューにご参加していただける方のみ
お答えください**

※府中市では、市民の皆様の声を反映した計画を策定するため、平成 25 年 12 月頃にグループインタビューの実施を予定しております。ご参加いただける場合は、お手数ですが、下記にお名前、住所、連絡先（電話番号、FAX 番号）をご記入ください。日時・場所など詳細が決まりましたら、あらためてご連絡させていただきます。なお、参加者が多数の場合は、お断りさせていただく場合もございますので、予めご了承ください。

お 名 前	あて名ご本人	
	ご家族	
住 所		
電 話 番 号		
FAX 番 号		

※整理の関係上、恐れ入りますがあて名ご本人のお名前もお書きください。

—————ご協力ありがとうございました—————

府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第6期）策定のための調査

介護保険サービス未利用者調査

調査についてのお願い

市民の皆さまには日ごろから市政発展のため、ご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

府中市では、皆さまのご意見やご要望を幅広くお聴きし、平成27年3月に策定を予定しております「府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第6期）」の基礎資料とするために、高齢者福祉全般の調査を実施します。

この調査は、介護保険の要支援・要介護認定を受けられた方のうち、平成25年9月1日現在、介護保険サービスを未利用の方の中から、500名を無作為に選ばせていただき、ご意見やご要望をおうかがいするものです。

ご回答いただきました内容はすべて統計的に処理するとともに、「府中市個人情報の保護に関する条例」に基づき適正に取り扱い、調査目的以外に使用することはありません。お忙しいところ誠に恐縮に存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

平成25年10月 府中市

記入についてのお願い

1. **封筒のあて名ご本人**について、ご記入をお願いいたします。調査票の設問中の「あなた」とは、封筒のあて名の方を指します。回答はできる限り、あて名ご本人が記入してください。なお、あて名ご本人おひとりでの回答がむずかしい場合は、ご家族や周りの方がお手伝いいただくか、あて名ご本人の意見を聞いたうえで代わりに記入してください。
2. 濃い鉛筆又は黒のボールペンで記入してください。
3. お答えをいただく際は、あてはまる項目の番号を○印で囲んでください。
の場合は回答内容などを記入してください。
4. ○の数は、それぞれの質問の指示に従ってください。
5. 「その他」に○印をつけられた方は、[]内に具体的な答えを記入してください。

調査票、返信用封筒には住所、氏名を記入する必要はありません。

記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒（切手は不要です。）に入れ、

11月11日（月）までにご返送ください。

調査についてご質問などがありましたら、次までお問い合わせください。

【問合せ先】

府中市福祉保健部高齢者支援課地域支援係

TEL 042-335-4011（直通）

おしらせ

この調査の結果については、平成26年4月頃に府中市のホームページで公開する他、調査報告書を府中市役所高齢者支援課窓口などに設置いたします。ぜひ、ご覧ください。

府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第6期）策定までのスケジュール

府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第6期）策定は、この調査結果などを基礎資料とし、市民、学識経験者、団体などから構成された「府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画推進協議会」で検討を進めながら策定します。

平成26年3月	この調査も含めた調査報告書を取りまとめます。
平成26年4月頃	調査報告書を府中市のホームページで公開するとともに、各関係機関に設置します。
平成26年秋頃	計画についてパブリックコメントを実施します。 ここでいただいたご意見をもとに計画を再調整します。
平成27年3月	府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第6期）を策定します。

なお、現計画（府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定（第5期））は、前回の皆さまにご回答いただいたアンケートを基礎資料として策定し、府中市役所高齢者支援課窓口や中央図書館などにてご覧いただけます。

また、以下の府中市のホームページ（<http://www.city.fuchu.tokyo.jp/>）でもご覧いただけます。

◆府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第5期）

[府中市ホームページトップページ](#) ⇒ [市政を身近に](#) ⇒ [計画](#)

⇒ [府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第5期）](#)

調査票のご記入に先立ちまして、おたずねします

※以下の質問で、「あなた」とはあて名の方ご本人のことです。お間違えのないように教えてください。

F 1 この調査票はどなたがご記入されますか。(1つに〇)

(N=338)

1. あて名ご本人	62.7%	3. その他〔具体的に： 〕	1.2%
2. ご家族	32.2%	無回答	3.8%

F 2 あなた(あて名ご本人)は現在どちらにいますか。(1つに〇)

(N=338)

1. 自宅	80.2%	3. 病院などに入院している	13.9%
2. 市外に転出	0.0%	4. その他〔具体的に： 〕	2.7%
		無回答	3.3%

→ 「2. 市外に転出」をお選びになった場合は、ここまでのご記入で結構です。返送ください。ご協力いただき、誠にありがとうございました。

あなた(あて名ご本人)についておたずねします

F 3 あなたの性別をお答えください。(1つに〇)

(N=338)

1. 男性	38.8%	2. 女性	60.4%	無回答	0.9%
-------	-------	-------	-------	-----	------

F 4 あなたの年齢をお答えください。(1つに〇)

*平成25年9月1日現在の年齢でお答えください。

(N=338)

1. 40~64歳	2.7%	4. 75~79歳	20.7%	7. 90~94歳	6.5%
2. 65~69歳	5.3%	5. 80~84歳	31.4%	8. 95歳以上	0.9%
3. 70~74歳	12.1%	6. 85~89歳	19.8%	無回答	0.6%

F 5 あなたの世帯の状況をお答えください。(1つに〇)

(N=338)

1. ひとり暮らし(自分のみ)	15.1%	4. 子や孫など同居	35.8%
2. 夫婦のみ(配偶者は65歳以上)	31.4%	5. 1~4以外で全員が65歳以上	1.8%
3. 夫婦のみ(配偶者は65歳未満)	2.7%	6. その他〔具体的に： 〕	10.9%
		無回答	2.4%

F 6 日中、あなたはひとりであることが多いですか。(1つに〇)

(N=338)

1. ひとりであることが多い	36.4%	2. ひとりであることは少ない	58.3%
		無回答	5.3%

F7 あなたの近くには、食事や介護を分けあっている身内や友人・知人などがいますか。(1つに〇)

(N=338)

- | | | | |
|----------------|-------|---------------|-------|
| 1. いる →F7-1へ進む | 59.5% | 2. いない →F8へ進む | 33.7% |
| | | 無回答 | 6.8% |

F7-1 F7で「1. いる」と回答した方におたずねします。それはどなたですか。(いくつでも〇)

(n=201)

- | | | | |
|-----------------|-------|----------------|-------|
| 1. 別居の子ども、子ども世帯 | 33.8% | 4. 友人・知人 | 10.9% |
| 2. 別居の親、親世帯 | 1.5% | 5. ボランティア | 0.0% |
| 3. 1・2以外の親戚 | 9.0% | 6. その他〔具体的に： 〕 | 19.4% |
| | | 無回答 | 30.8% |

F7-2 一番よく行き来する方との距離はどのくらいですか。時間は、普段行き来する方法でお答えください。(1つに〇)

(n=201)

- | | | | |
|-------------|-------|-------------|-------|
| 1. となり | 24.9% | 4. 20～30分未満 | 12.4% |
| 2. 10分未満 | 17.9% | 5. 30～1時間未満 | 10.4% |
| 3. 10～20分未満 | 8.5% | 6. 1時間以上 | 7.0% |
| | | 無回答 | 18.9% |

F8 あなたはどちらにお住まいですか。 内にご記入ください。

(N=338)

町 丁目

- | | | | | | |
|------|-------|------|-------|-----|------|
| 第一地区 | 17.2% | 第四地区 | 12.4% | 無回答 | 4.4% |
| 第二地区 | 16.3% | 第五地区 | 17.5% | | |
| 第三地区 | 16.6% | 第六地区 | 15.7% | | |

第一地区：多磨町、朝日町、紅葉丘、白糸台（1～3丁目）、若松町、浅間町、緑町
 第二地区：白糸台（4～6丁目）、押立町、小柳町、八幡町、清水が丘、是政
 第三地区：天神町、幸町、府中町、寿町、晴見町、栄町、新町
 第四地区：宮町、日吉町、矢崎町、南町、本町、片町、宮西町
 第五地区：日鋼町、武蔵台、北山町、西原町、美好町（1～2丁目）、本宿町（3～4丁目）、西府町（3～4丁目）、東芝町
 第六地区：美好町（3丁目）、分梅町、住吉町、四谷、日新町、本宿町（1～2丁目）、西府町（1～2、5丁目）

F9 あなたのお住まいは次のうちどれですか。(1つに〇)

(N=338)

- | | | | |
|--------------|-------|----------------------|------|
| 1. 持ち家の一戸建て | 74.9% | 5. 公的賃貸住宅 | 5.6% |
| 2. 持ち家の集合住宅 | 8.9% | 6. 高齢者向け住宅 | 0.9% |
| 3. 民間賃貸の一戸建て | 1.5% | (有料老人ホーム、高齢者マンションなど) | |
| 4. 民間賃貸の集合住宅 | 1.8% | 7. その他〔具体的に： 〕 | 3.8% |
| | | 無回答 | 2.7% |

F10 現在のお住まいや住環境などで困っていることはありますか。

(いくつでも○)

(N=338)

1. 玄関回りの段差	16.3%	7. 家の周りに階段や坂が多い	2.4%
2. 廊下や居室などの段差	10.1%	8. 家の周りの道に歩道がない、狭い	3.3%
3. 屋内の階段	10.1%	9. 鉄道やバスの利用が不便	7.7%
4. 浴室や浴槽	14.8%	10. 家族が近くにいない	9.5%
5. エレベーターがない	5.0%	11. その他〔具体的に： 〕	7.4%
6. 買い物をする場所が近くにない	17.8%	12. 特にない	34.6%
		無回答	12.1%

医療の状況についておたずねします

問1 現在の医療機関の受診状況についておたずねします。あなたは、現在治療中の病気はありますか。(1つに○)

(N=338)

1. ある	90.5%	2. ない	6.2%	無回答	3.3%
-------	-------	-------	------	-----	------

問2 あなたには、あなたの生活の状況などを理解していて、健康や病気のことを日ごろから、気軽に相談できる「かかりつけ医」、「かかりつけ歯科医」、「かかりつけ薬局」がありますか。(それぞれ1つに○)

(N=338)

	いる	いない	よくわからない	無回答
①かかりつけ医	86.4%	4.1%	1.2%	8.3%
②かかりつけ歯科医	58.3%	13.3%	1.8%	26.6%
③かかりつけ薬局	58.0%	10.9%	2.4%	28.7%

介護保険サービスの利用についておたずねします

問3 あなたの要介護度は次のうちどれですか。(1つに○)

*平成25年9月1日現在の要介護度でお答えください。更新申請中などの理由で、結果が出ていない方は、わかっている介護度でお答えください。

(N=338)

1. 要支援 1	31.4%	4. 要介護 2	8.0%	7. 要介護 5	7.4%
2. 要支援 2	15.1%	5. 要介護 3	5.0%	8. わからない	6.8%
3. 要介護 1	13.9%	6. 要介護 4	6.5%	無回答	5.9%

問4 あなたが要支援・要介護になった原因は次のどれですか。(いくつでも○)

(N=338)

1. 高齢による衰弱	24.6%	8. 糖尿病	10.4%
2. 脳血管疾患(脳卒中など)	14.5%	9. 視覚・聴覚障害	7.1%
3. 心臓病	10.9%	10. 転倒・骨折	18.0%
4. がん(悪性新生物)	6.8%	11. 脊髄損傷	5.6%
5. 呼吸器疾患(肺気腫、肺炎など)	5.9%	12. パーキンソン病	3.8%
6. 関節疾患(リウマチなど)	11.8%	13. その他〔具体的に: 〕	21.3%
7. 認知症	13.6%	無回答	5.9%

問5 「要介護認定」の申請についておたずねします。

問5-1 要介護認定の申請をしようと思ったのはどなたですか。(1つに○)

(N=338)

1. 本人が必要と思った	29.6%
2. 家族が必要と思った	40.5%
3. 第三者にすすめられて〔どなたですか: 〕	15.7%
無回答	14.2%

問5-2 要介護認定の申請をしようと思った理由は次のどれですか。

(1つに○)

(N=338)

1. 保健福祉サービス(介護者慰労金、おむつ助成など)を受けるのに必要だから	8.3%
2. サービスを利用したくなったときすぐに利用できるから	48.2%
3. 住宅改修をしたいから	7.7%
4. 車いすや介護用ベッドなどの福祉用具を借りたいから	6.5%
5. その他〔具体的に: 〕	8.6%
無回答	20.7%

問6 あなたは、「要介護認定」を受けながら、介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。(いくつでも○)

(N=338)

1. 家族が介護してくれるから	33.4%
2. 家族以外に介護してもらうことが不安だから	5.3%
3. 契約することが不安だから	2.1%
4. 利用したいサービスがないから	8.9%
5. 利用料がかかるから	5.3%
6. よいケアマネジャー(介護支援専門員)が見つからないから	3.3%
7. よいサービス提供事業者が見つからないから	2.1%
8. 利用したいが家族に理解してもらえないから	0.3%
9. 一時サービス(住宅改修など)だけでよかったから	3.3%
10. まだ利用しなくてもよいと思うから	29.3%
11. 病院に入院しているから	12.1%
12. 体調がよくなったから	5.0%
13. その他〔具体的に: 〕	10.7%
14. わからない	1.8%
無回答	20.7%

問7 「要介護認定」を受けながら、介護保険サービスを利用していない方におたずねします。現在どのような方法で介護を受けていますか。(1つに〇)

(N=338)

- | | | |
|-----------------------------------|------------|-------|
| 1. 家族がすべて介護している | →問8へ進む | 35.8% |
| 2. 在宅で一部、府中市の高齢者保健福祉サービスを利用している | } →問7-1へ進む | 5.6% |
| 3. 在宅で一部、ボランティアによる有償サービスなどを利用している | | 0.3% |
| 4. 病院に入院している | →問8へ進む | 11.5% |
| 5. その他〔具体的に：
無回答 | 〕 →問8へ進む | 12.4% |
| | | 34.3% |

問7-1 問7で「2」または「3」と答えた方におたずねします。
どのようなサービスを利用していますか。(いくつでも〇)

(n=20)

- | | |
|-------------------------------|---------|
| 1. 民間の食事宅配サービス | 25.0% |
| 2. 民間の有償家事援助サービス | 5.0% |
| 3. 民間の緊急通報・見守り支援サービス | 10.0% |
| 4. はいかい高齢者探索サービス | 0.0% |
| 5. 社会福祉協議会の有償在宅福祉サービス | 5.0% |
| 6. 社会福祉協議会の権利擁護事業（日常生活自立支援事業） | 10.0% |
| 7. 福祉有償運送・移送サービス | 0.0% |
| 8. その他〔具体的に：
無回答 | 〕 25.0% |
| | 30.0% |

問8 あなたは介護保険サービスを利用したいと思っていますか。(1つに〇)

(N=338)

- | | | | |
|------------|-------|--------------|-------|
| 1. 利用したい | 41.7% | 3. 利用する必要がない | 13.0% |
| 2. 利用したくない | 6.2% | 4. わからない | 21.0% |
| | | 無回答 | 18.0% |

問9 あなたは、今後、どこで生活したいと考えていますか。(1つに〇)

(N=338)

- | | |
|---|--------|
| 1. 家族などの介護を受けながら自宅で生活したい | 42.3% |
| 2. 介護保険居宅サービスを受けながら自宅で生活したい | 16.6% |
| 3. 特別養護老人ホームや老人保健施設などの施設に入所したい | 5.0% |
| 4. 有料老人ホームに入居したい | 1.5% |
| 5. グループホーム（認知症対応型共同生活介護）※に入居したい | 0.0% |
| 6. 見守りや生活支援サービスなどのついた高齢者向け住宅に入居したい | 2.7% |
| 7. 自宅近くでさまざまなサービスが受けられる小さな施設
（小規模多機能型居宅介護）などを利用しながら生活したい | 4.1% |
| 8. その他〔具体的に：
無回答 | 〕 2.4% |
| 9. わからない | 10.4% |
| | 15.1% |

※中程度の認知症高齢者が少数で家庭的な環境の中で暮らし、介護が提供されている施設

介護保険についておたずねします

問10 あなたの保険料段階は何段階ですか。あなたの保険料段階は何段階ですか。

※3・4段階の方は「特例」かどうかにも○をつけてください。(1つに○)

(N=338)

(n=56) 最多 4 段階 (特例・特例ではない) わからない 58.3%

※わからない方はわからないに○をつけてください

問11 介護保険サービスでは以下のようなサービスを行っています。

これらのサービスの認識度、今後の利用意向についておたずねします。

(サービスごとに「認識度」「利用意向」に1つずつ○)

(N=338)

事業名		認識度			利用意向			
		知っている	知らない	無回答	利用したい	利用したくない	無回答	
居宅サービス	①訪問介護 (ホームヘルプサービス)	家事など身の周りの援助や身体介護	64.2%	8.6%	27.2%	32.0%	27.8%	40.2%
	②訪問看護	看護師などによる家庭を訪問する看護	55.6%	13.9%	30.5%	30.8%	27.2%	42.0%
	③訪問リハビリテーション	理学療法士・作業療法士などが家庭を訪問して行う機能訓練	43.8%	24.9%	31.4%	29.6%	28.1%	42.3%
	④訪問入浴介護	入浴車により家庭を訪問する入浴介護	56.2%	14.2%	29.6%	21.0%	34.9%	44.1%
	⑤居宅療養管理指導	医師や看護師、歯科医師、管理栄養士などが訪問して行う療養上の管理指導	34.6%	32.2%	33.1%	26.3%	30.2%	43.5%
	⑥通所介護 (デイサービス)	デイサービスセンターなどでの入浴、レクリエーション、機能訓練	59.5%	10.9%	29.6%	29.0%	30.5%	40.5%
	⑦通所リハビリテーション (デイケア)	老人保健施設などでの医療の管理下におけるリハビリテーション	47.0%	21.0%	32.0%	26.0%	30.5%	43.5%
	⑧短期入所生活介護 (ショートステイ)	特別養護老人ホームなどへの短期間入所	47.9%	20.4%	31.7%	21.9%	35.2%	42.9%
	⑨短期入所療養介護 (ショートステイ)	老人保健施設などへの短期間入所	45.0%	22.2%	32.8%	21.0%	36.4%	42.6%
	⑩特定施設入居者生活介護 (有料老人ホームなど)	有料老人ホーム、ケアハウス入所者への介護や日常生活上の世話	45.3%	22.2%	32.5%	13.3%	41.4%	45.3%
	⑪福祉用具の貸与	車いすなどの貸出し	58.6%	11.5%	29.9%	36.4%	23.4%	40.2%
	⑫特定福祉用具購入費の支給	排泄などに使われる用具を購入した場合 10万円を限度に購入費を支給	42.0%	26.6%	31.4%	34.6%	22.5%	42.9%

(N=338)

事業名			認識度			利用意向		
			知っている	知らない	無回答	利用したい	利用したくない	無回答
施設サービス	①介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)	常時介護を必要とする 65歳以上の高齢者が入 所する施設	53.8%	18.9%	27.2%	24.0%	35.8%	40.2%
	②介護老人保健施設 (老人保健施設)	看護・介護・療養などの 専門的なサービスや日 常的なサービスを提供 し、機能回復を目指す施 設	42.0%	28.7%	29.3%	27.8%	31.4%	40.8%
	③介護型医療施設	医療や看護が可能な介 護の体制を充実させた 医療施設	32.5%	38.2%	29.3%	26.6%	32.5%	40.8%

問12 次のような地域密着型サービス*を知っていますか。また、利用したいと思
いますか。(サービスごとに「認識度」「利用意向」に1つずつ〇)

(N=338)

事業名		認識度			利用意向		
		知っている	知らない	無回答	利用したい	利用したくない	無回答
①夜間対応型 訪問介護	夜間帯の定期巡回の訪問介護 と利用者からの通報による随 時対応の訪問介護を組み合わ せて提供する。	22.2%	49.4%	28.4%	26.6%	29.9%	43.5%
②定期巡回・随時 対応訪問介護看護	日中・夜間を通じて、定期巡回 と利用者からの通報により随 時対応する訪問介護と訪問看 護を組み合わせる24時間サ ービスを提供する	21.0%	47.6%	31.4%	27.8%	28.4%	43.8%
③認知症対応型 通所介護	認知症の居宅要介護者を対象 とした通所介護サービスを提供 する	23.7%	46.2%	30.2%	21.6%	34.0%	44.4%
④小規模多機能型 居宅介護	「通い」を中心として、要介護 者の状態から、随時「訪問」や 「泊り」を組み合わせるサ ービスを提供する	21.0%	47.9%	31.1%	22.2%	33.1%	44.7%
⑤複合型サービス	小規模多機能型居宅介護と訪 問看護など、複数の既存のサ ービスを提供する	16.6%	50.6%	32.8%	22.8%	31.7%	45.6%
⑥認知症対応型 共同生活介護 (グループホーム)	地域のなかで中程度の認知症 高齢者が少数の家庭的な環 境の中で暮らす介護を提供する	21.3%	46.4%	32.2%	14.2%	39.9%	45.9%
⑦地域密着型 介護老人福祉施設 入所者生活介護	入居定員29人以下の小規模な 特別養護老人ホーム	17.5%	51.2%	31.4%	19.8%	35.5%	44.7%

* 地域密着型サービス: 高齢者が住み慣れた地域での生活を継続することができるよう、身近な生活圏域ごとにサービスの拠点をづくり、市町村ごとに行われるサービス。府中市は市内を6つの圏域に分けている

問13 「介護保険制度」全体をよりよくするため、府中市が力を入れるべきことは次のうちどれですか。(3つまで〇)

(N=338)

1. サービス事業者の質を高めること	16.9%
2. ケアマネジャー（介護支援専門員）やホームヘルパーなどの人材を育成すること	16.3%
3. 府中市内に特別養護老人ホームや老人保健施設などの介護施設を増やすこと	36.1%
4. サービス利用料を補助するなど利用者の費用負担を軽減する 経済的給付を増やすこと	27.8%
5. 介護支援ボランティアポイント制 ^(※) などの新しい仕組みを考えること	3.6%
6. 介護保険についての市民向けの勉強会などを実施すること	3.8%
7. 寝たきりにならないよう、介護予防のサービスに力を入れること	20.7%
8. 高齢期に住み続けられる、住まいの施策を充実すること	10.9%
9. 地域全体で介護を支援する仕組みづくりを行うこと	5.6%
10. 身近な地域で介護保険サービスが受けられる拠点を増やすこと	12.1%
11. 困ったときに気軽に介護相談ができる場所を増やすこと	21.6%
12. 家族介護の負担を軽減する支援策を充実すること	24.3%
13. 地域包括支援センターの機能を充実すること	6.5%
14. 介護保険サービスをカバーする府中市の高齢者保健福祉サービスを 充実すること	8.6%
15. 介護保険制度を使いやすいものにすること	19.2%
16. その他〔具体的に： 〕	2.4%
17. わからない	7.7%
無回答	11.2%

※介護支援ボランティアポイント制：介護支援に関わるボランティアを行った高齢者に対し、実績に応じ換金可能なポイントを付与し、介護保険料を実質的に軽減しようとする試み

災害時のことについておたずねします

問14 災害時の避難状況を確認するために、府中市役所、消防署、警察署や町内会・自治会に、あなたの個人情報事前に知らせておくことについて、どう思いますか。(1つに○)

(N=338)

- | | |
|---------------------------------------|-------|
| 1. 名前や住所、連絡先などの最低限の情報は知らせてもよい | 46.7% |
| 2. 最低限の情報に加え、健康状態や家族の状況に関する情報を知らせてもよい | 26.0% |
| 3. いずれの情報も知らせたくない | 5.3% |
| 4. わからない | 8.9% |
| 無回答 | 13.0% |

問15 府中市では、平成 22 年1月より「災害時要援護者事業」を開始しましたが、ご存知ですか。(1つに○)

(N=338)

- | | |
|-------------------|-------|
| 1. 事業の内容まで知っている | 2.4% |
| 2. 事業の名前を聞いたことがある | 12.4% |
| 3. 知らない | 69.2% |
| 4. わからない | 8.6% |
| 無回答 | 7.4% |

問16 あなたは、災害を考えた時、どのような不安や心配ごとがありますか。(いくつでも○)

(N=338)

- | | | | |
|----------------------|-------|---------------------|-------|
| 1. 老朽化など住まい(家屋)のこと | 29.6% | 5. 自分の歩行に不安があること | 63.3% |
| 2. 家具や家電の転倒対策が不十分なこと | 24.3% | 6. 同居の家族の歩行に不安があること | 18.3% |
| 3. 食糧や日用品の備蓄が不十分なこと | 37.0% | 7. 特に不安や心配ごとはない | 3.6% |
| 4. 避難所がはっきり分からないこと | 29.6% | 8. その他〔具体的に：〕 | 3.6% |
| | | 無回答 | 7.4% |

問17 あなたは、災害に備えて市民や企業などが行政と協働で取組むとよいと思うものはどのようなことですか。(いくつでも〇)

(N=338)

1. 地域住民どうしの声かけや安否確認	65.7%
2. 住民たちで行う防災組織の活動の充実	19.5%
3. 地域ぐるみの実践的な防災訓練の充実	19.5%
4. 地域独自の防災マニュアルや防災マップの作成	27.8%
5. 地域住民を対象とした防災講習会・学習会の開催	9.8%
6. 小・中学校の防災教育・訓練の充実	10.1%
7. 地域内外の団体などとの日ごろからの交流	13.6%
8. 商店や会社による場の提供や備蓄品の提供など	32.2%
9. その他〔具体的に： 〕	1.5%
無回答	15.4%

問18 あなたが災害対策として大切だと思うことはなんですか。(3つまで〇)

(N=338)

1. 防災グッズ(非常用食料、飲料水など)の準備	67.8%
2. 家具の固定、ガラス拡散対策	22.2%
3. 薬や貴重品などをすぐ持ち出せるよう準備	52.1%
4. 避難場所・ルートの確認	30.2%
5. 防災訓練への参加	5.3%
6. 災害時要援護者事業の対象としての登録	9.2%
7. 支援が必要な方の緊急連絡先や支援方法を記載した防災手帳やカードを配布すること	12.4%
8. 補聴器の電池など日常生活用具に係る消耗品の備蓄	6.8%
9. 日ごろの近所づきあいや町会活動など地域との関わり	27.8%
10. 認知症の人や障害者の特性、支援方法などについての理解を深めること	14.2%
11. その他〔具体的に： 〕	2.1%
無回答	9.2%

高齢者保健福祉サービスについておたずねします

問19 府中市では介護保険以外にもさまざまな高齢者保健福祉サービスを行っています。以下の①～⑨の各サービスの利用状況、今後の利用意向についておたずねします。(サービスごとに「利用状況」「利用意向」に1つずつ〇)

(N=338)

サービス名	サービス内容	利用状況					利用意向			
		利用している	利用したことがある	知っているが利用していない	知らない	無回答	利用したい	利用したくない	わからない	無回答
①「食」の自立支援サービス	ひとり暮らしなどの人に、調理した食事を自宅に届けて安否確認を行う	2.7%	3.6%	29.3%	41.7%	22.8%	24.6%	10.9%	27.8%	36.7%
②自立支援ショートステイ	月7日を上限に養護老人ホームに滞在し健康管理や食事提供などを行う	1.5%	0.3%	34.3%	37.9%	26.0%	18.6%	14.5%	28.7%	38.2%
③高齢者医療ショートステイ	月7日を上限に市内の医療機関に入院し健康管理や食事提供などを行う	0.9%	0.3%	29.3%	42.6%	26.9%	21.3%	12.1%	27.8%	38.8%
④日常生活用具給付とレンタル	一時的に身体機能が低下している方に用具などを貸与または給付する	4.7%	5.3%	33.1%	31.1%	25.7%	31.7%	5.9%	25.4%	37.0%
⑤はいかい高齢者探索サービス	はいかい探索システムを用い、行方不明時に早期に居場所を発見し、事故を防止する	0.3%	0.3%	18.6%	52.1%	28.7%	17.2%	11.8%	33.4%	37.6%
⑥日常生活用品(おむつ)の助成	おむつが必要な方が布または紙おむつのどちらかを自宅で受け取れる	6.8%	2.1%	30.5%	34.3%	26.3%	29.9%	9.2%	24.6%	36.4%
⑦車いす福祉タクシー	リフト付タクシーによる通院を年間24回を限度に利用できる	1.5%	2.1%	30.8%	39.3%	26.3%	35.5%	5.9%	21.9%	36.7%
⑧寝具乾燥サービス	月1回、寝具を自宅まで受け取りに行き、その日のうちに乾燥して返す	0.6%	0.6%	19.8%	52.4%	26.6%	25.4%	10.1%	25.7%	38.8%
⑨訪問理髪サービス	自宅に月1回理髪師が訪問して理髪が受けられる	0.6%	1.5%	25.7%	47.0%	25.1%	27.2%	10.7%	24.9%	37.3%

(注) サービスの利用に際しては、利用条件のあるものもあります

問20 今後、府中市が取り組む高齢者保健福祉サービスとして、次のうちどれを優先して充実すべきだとお考えですか。(3つまで〇)

(N=338)

1. 生きがいづくりを推進すること (ボランティア、文化・スポーツ活動の促進など)	11.5%
2. 高齢者が働く場所を確保すること	9.5%
3. 世代間の交流・相互理解を促進すること	3.6%
4. 介護予防サービスを充実すること	14.2%
5. 訪問介護やデイサービスなど介護保険居宅サービスを充実させること	18.6%
6. 特別養護老人ホームや老人保健施設など施設サービスを充実させること	23.7%
7. 高齢者向けの住宅を整備したり、住宅改修を支援すること	16.0%
8. 認知症など病気や障害を持つ高齢者への対策を充実すること	18.0%
9. 家族介護者への支援制度を充実すること	36.7%
10. 健康教育、健康相談、健康診査などの保健事業や医療体制を充実させること	5.3%
11. 健康づくりを推進すること(健康教室の開催・スポーツ活動の促進など)	5.3%
12. 保健・福祉関係の相談を受ける窓口を充実させること	7.4%
13. 保健・福祉サービスに関する人材を育成すること(保健師、介護職員など)	6.5%
14. ボランティア※ ¹ の育成、NPO※ ² の支援など民間活動を支援すること	3.3%
15. 道路の段差解消や公共的な建物へのエレベーターの設置など、 高齢者にやさしいまちづくりを推進すること	20.4%
16. その他〔具体的に： 〕	2.7%
17. 特になし	3.6%
無回答	16.6%

※1 ボランティア:自発的な意思に基づき、他人や社会に貢献活動を行う人

※2 NPO:非営利での社会貢献活動や慈善活動を行う団体

高齢者の権利擁護などについておたずねします

問21 高齢者の権利や生活を守るために、以下のようなものがありますが、あなたの知っているものはありますか。(いくつでも〇)

(N=338)

1. 成年後見制度	38.5%	6. 府中市の相談窓口	39.1%
2. 日常生活自立支援事業	10.7%	7. 府中市社会福祉協議会	33.4%
3. 府中市地域包括支援センター※	42.9%	(ふれあい福祉相談室など)	
4. 府中市高齢者見守りネット ワーク(危機去れシステム)	16.0%	8. 権利擁護センターふちゅう	5.0%
5. 高齢者虐待防止法	14.5%	9. 消費生活相談室	19.8%
		10. 知っているものはない	9.8%
		無回答	21.0%

※ 地域包括支援センター:保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャーが中心となって、介護予防事業のマネジメント、総合的な相談・支援、虐待防止などの権利擁護などを行う。府中市では、市内11ヶ所の地域包括支援センターが活動している。

【ここからは、主に介護している方がご記入ください。主な介護者がいない方は、ここから先の設問に回答する必要はありません】

主な介護者の状況やご意向についておたずねします

問24 あて名のご本人を主に介護しているのは、どなたですか。(1つに〇)

(N=338)

1. 配偶者	29.3%	6. 親	1.2%
2. 娘	11.2%	7. 孫	0.3%
3. 息子	6.2%	8. その他の親族	0.3%
4. 娘・息子の配偶者	4.1%	9. その他〔具体的に： 〕	1.8%
5. 兄弟姉妹	2.4%	無回答	43.2%

問25 あて名のご本人を主に介護している方の年齢はおいくつですか。(1つに〇)

(N=338)

1. 30歳未満	0.3%	5. 60～64歳	7.4%	9. 80～84歳	8.0%
2. 30歳代	0.3%	6. 65～69歳	5.6%	10. 85～89歳	5.0%
3. 40歳代	4.7%	7. 70～74歳	7.4%	11. 90～94歳	1.2%
4. 50歳代	9.5%	8. 75～79歳	7.4%	12. 95歳以上	0.3%
				無回答	42.9%

問26 あて名のご本人を主に介護している方はどこに住んでいますか。(1つに〇)

(N=338)

1. 同じ住宅	44.7%	4. 府中市内	7.7%
2. 同じ住宅ではないが同じ敷地	2.1%	5. 東京都内	0.9%
3. 同じ町内	0.0%	6. 東京都外〔具体的に： 〕	1.2%
		無回答	43.5%

問27 あて名のご本人を介護している期間はどのくらいですか。(1つに〇)

(N=338)

1. 1年未満	11.5%	4. 5年以上 10年未満	8.6%
2. 1年以上 3年未満	14.2%	5. 10年以上	9.5%
3. 3年以上 5年未満	11.8%	無回答	44.4%

問28 あて名のご本人の介護に1日に平均してどのくらいかかわっていますか。

(1つに〇)

(N=338)

1. 1時間未満	6.2%	5. 10時間以上	3.0%
2. 1～4時間未満	11.5%	6. 1日中かかりきり	3.3%
3. 4～6時間未満	4.1%	7. 決まっていない	23.7%
4. 6～10時間未満	1.5%	無回答	46.7%

問29 あなたは、今後、あて名のご本人がどこで生活するのが良いと考えていますか。
(1つに〇)

(N=338)

1. 家族などの介護を受けながら自宅で生活する	29.6%
2. 介護保険居宅サービスを受けながら自宅で生活する	9.2%
3. 特別養護老人ホームや老人保健施設などの施設に入所する	5.0%
4. 有料老人ホームに入居する	0.9%
5. グループホーム（認知症高齢者共同生活介護）に入居する	0.3%
6. 見守りや生活支援サービスなどのついた高齢者向け住宅に入居する	0.6%
7. 自宅近くでさまざまなサービスが受けられる小さな施設 （小規模多機能型居宅介護）などを利用しながら生活する	2.4%
8. その他〔具体的に： 〕	1.5%
9. わからない	6.5%
無回答	44.1%

問30 あて名のご本人は、医師から「認知症」の診断を受けていますか。(1つに〇)

(N=338)

1. 受けている	→問 30-1 へ進む	34.9%
2. 受けていない	→問 31 へ進む	27.5%
無回答		37.6%

問 30-1 診断した医師はどのような診療科ですか。(いくつでも〇)

(n=118)

1. 内科	53.4%	5. 脳神経外科	23.7%
2. 神経内科	16.9%	6. その他〔具体的に： 〕	11.0%
3. 精神科	13.6%	7. わからない	2.5%
4. 老年精神科	6.8%	無回答	0.8%

問31 あて名のご本人には次のような症状がどの程度ありますか。

(それぞれ1つずつ〇)

(N=338)

	ない	ときどき ある	よくある	無回答
①物を盗られたなどと被害的になること	45.6%	5.3%	1.5%	47.6%
②事実でないことを事実であるように話すこと	40.5%	9.5%	3.0%	47.0%
③実際にはないものが見えたり聞こえたりすること	41.7%	8.3%	3.3%	46.7%
④一人で外に出たがり目が離せないこと	47.6%	3.8%	0.9%	47.6%
⑤夜間不眠、昼夜逆転があること	39.3%	9.2%	3.8%	47.6%
⑥助言や介護に抵抗すること	40.5%	9.2%	2.4%	47.9%
⑦周囲の人に暴力をふるうこと	49.1%	2.7%	0.3%	47.9%

問32 介護をしていくうえで、どのようなことに問題がありますか。(いくつでも○)

(N=338)

1. 精神的に疲れ、ストレスがたまる	27.2%	8. 介護に関して相談する相手がいない	4.7%
2. 肉体的に疲れる	18.3%	9. 介護サービスに関する情報が少ない	7.4%
3. 自分の自由な時間がない	11.8%	10. 家族や親族の協力が得られない	4.7%
4. 家族や自分の仕事に影響がある	8.0%	11. 事業所・医療機関などが家の	1.5%
5. 介護がいつまで続くのか	21.6%	近くにない	
わからない		12. 夜間のサービスが足りない	1.2%
6. 経済的な負担がかさむ	11.2%	13. その他〔具体的に： 〕	2.1%
7. 介護の方法がわからない	4.7%	14. 特にない	9.8%
		無回答	47.6%

問33 介護をしていて良かったと思うことはどのようなことですか。(いくつでも○)

(N=338)

1. あて名ご本人とコミュニケーション	13.9%	5. 同じ経験する仲間と交流できた	4.7%
ができた		6. 介護の技術を学ぶことができた	3.6%
2. 仕事や生き方の見直しにつながった	5.9%	7. その他〔具体的に： 〕	2.7%
3. 介護の専門職から知識を得られた	5.0%	8. 特にない	22.2%
4. 地域のことを理解できるようになった	3.3%	無回答	50.3%

問34 介護者支援策としてあなたが必要だと思うのはどれですか。(いくつでも○)

(N=338)

1. 介護者に対する定期的な情報提供	14.8%
2. 介護者が気軽に休息がとれる機会づくり	15.1%
3. リフレッシュのための日帰り旅行などの機会提供	9.8%
4. 電話や訪問による相談サービス	12.7%
5. 本人や介護者が集まって話せる場づくり	5.6%
6. 家族会や介護者の自助グループ	3.3%
7. 在宅介護者への手当	13.6%
8. 介護休業取得者のいる企業への支援制度	1.5%
9. 介護者が仕事と介護の両立ができる支援制度、再就職支援施策	9.5%
10. 介護者の経験を活かした介護問題への発言の場づくり	1.2%
11. その他〔 〕	1.8%
無回答	58.0%

問35 介護者が感じている介護の問題、経済的負担、遠距離介護や呼び寄せ介護の問題、府中市への要望・意見・提案などがありましたらご自由にお書きください。

グループインタビューにご参加していただける方のみ お答えください

※府中市では、市民の皆様の声を反映した計画を策定するため、平成25年12月頃にグループインタビューの実施を予定しております。ご参加いただける場合は、お手数ですが、下記にお名前、住所、連絡先（電話番号、FAX番号）をご記入ください。日時・場所など詳細が決まりましたら、あらためてご連絡させていただきます。なお、参加者が多数の場合は、お断りさせていただく場合もございますので、予めご了承ください。

お名前	あて名ご本人	
	ご家族	
住所		
電話番号		
FAX番号		

※ご家族が希望される場合、あて名ご本人のお名前もお書きください。

——ご協力ありがとうございました——

府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第6期）策定のための調査

医療・介護の連携（在宅療養者の介護者）調査

調査についてのお願い

市民の皆さまには日ごろから市政発展のため、ご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

府中市では、皆さまのご意見やご要望を幅広くお聴きし、平成27年3月に策定を予定しております「府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第6期）」の基礎資料とするために、高齢者福祉全般の調査を実施します。

この調査は、平成25年9月1日現在、要介護認定を受けており主治医の意見書より医療措置の必要のある方から300名を無作為に選ばせていただき、ご意見やご要望をおうかがいするものです。

ご回答いただきました内容はすべて統計的に処理するとともに、「府中市個人情報の保護に関する条例」に基づき適正に取り扱い、調査目的以外に使用することはありません。お忙しいところ誠に恐縮に存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

平成25年10月 府中市

記入についてのお願い

1. 封筒のあて名の介護者の方がご記入をお願いいたします。
2. 濃い鉛筆又は黒のボールペンで記入してください。
3. お答えをいただく際は、あてはまる項目の番号を○印で囲んでください。
の場合は回答内容などを記入してください。
4. ○の数は、それぞれの質問の指示に従ってください。
5. 「その他」に○印をつけられた方は、[]内に具体的な答えを記入してください。

調査票、返信用封筒には住所、氏名を記入する必要はありません。

記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒（切手は不要です。）に入れ、

11月11日（月）までにご返送ください。

調査についてご質問などがありましたら、次までお問い合わせください。

【問合せ先】

府中市福祉保健部高齢者支援課地域支援係
TEL 042-335-4011（直通）

お知らせ

この調査の結果については、平成26年4月頃に府中市のホームページで公開する他、調査報告書を府中市役所高齢者支援課窓口などに設置いたします。ぜひ、ご覧ください。

府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第6期）策定までのスケジュール

府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第6期）策定は、この調査結果などを基礎資料とし、市民、学識経験者、団体などから構成された「府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画推進協議会」で検討を進めながら策定します。

平成26年3月	この調査も含めた調査報告書を取りまとめます。
平成26年4月頃	調査報告書を府中市のホームページで公開するとともに、各関係機関に設置します。
平成26年秋頃	計画についてパブリックコメントを実施します。 ここでいただいたご意見をもとに計画を再調整します。
平成27年3月	府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第6期）を策定します。

なお、現計画（府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定（第5期））は、前回の皆さまにご回答いただいたアンケートを基礎資料として策定し、府中市役所高齢者支援課窓口や中央図書館などにてご覧いただけます。

また、以下の府中市のホームページ（<http://www.city.fuchu.tokyo.jp/>）でもご覧いただけます。

◆府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第5期）

[府中市ホームページトップページ](#) ⇒ [市政を身近に](#) ⇒ [計画](#)

⇒ [府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第5期）](#)

調査票のご記入に先立ちまして、おたずねします

F1 この調査票はどなたがご記入されますか。あて名の方からみた続柄でお答えください。(1つに〇)

(N=190)

1. 配偶者	33.2%	5. 兄弟姉妹	2.1%
2. 娘	18.9%	6. 親	0.0%
3. 息子	16.8%	7. その他の親族	2.1%
4. 娘・息子の配偶者	10.0%	8. その他〔具体的に： 〕	10.5%
		無回答	6.3%

F2 あて名の方は、現在どこで療養されていますか。(1つに〇)

(N=190)

1. 自宅	73.7%	5. 特別養護老人ホーム	0.0%
2. 病院	19.5%	6. 有料老人ホーム	0.0%
3. 老人保健施設(老健)	3.2%	7. その他〔具体的に： 〕	0.5%
4. サービス付き高齢者向け住宅	1.1%	無回答	2.1%

「5」または「6」をお選びになった場合は、ここまでのご記入で結構です。返送してください。ご協力いただき、誠にありがとうございました。

あて名の方についておたずねします

F3 あて名ご本人の性別は次のうちどれですか。(1つに〇)

(N=190)

1. 男性	42.6%	2. 女性	56.8%	無回答	0.5%
-------	-------	-------	-------	-----	------

F4 あて名ご本人の年齢は次のうちどれですか。(1つに〇)

*平成25年9月1日現在の年齢でお答えください。

(N=190)

1. 40~64歳	1.1%	4. 75~79歳	17.4%	7. 90~94歳	13.2%
2. 65~69歳	8.4%	5. 80~84歳	23.2%	8. 95歳以上	3.7%
3. 70~74歳	7.9%	6. 85~89歳	24.7%	無回答	0.5%

F5 あて名ご本人の世帯の状況をお答えください。(1つに〇)

(N=190)

1. ひとり暮らし(あて名ご本人のみ)	18.9%	4. 子や孫など同居	40.5%
2. 夫婦のみ(配偶者は65歳以上)	30.5%	5. 1~4以外で全員が65歳以上	2.1%
3. 夫婦のみ(配偶者は65歳未満)	2.1%	6. その他〔具体的に： 〕	4.2%
		無回答	1.6%

F6 あて名ご本人はどちらにお住まいですか。 内にご記入ください。

(N=190)

<input type="text"/>	町	<input type="text"/>	丁目		
第一地区	19.5%	第四地区	13.2%	無回答	3.2%
第二地区	16.8%	第五地区	12.6%		
第三地区	18.4%	第六地区	16.3%		

第一地区：多磨町、朝日町、紅葉丘、白糸台（1～3丁目）、若松町、浅間町、緑町
 第二地区：白糸台（4～6丁目）、押立町、小柳町、八幡町、清水が丘、是政
 第三地区：天神町、幸町、府中町、寿町、晴見町、栄町、新町
 第四地区：宮町、日吉町、矢崎町、南町、本町、片町、宮西町
 第五地区：日綱町、武蔵台、北山町、西原町、美好町（1～2丁目）、本宿町（3～4丁目）、西府町（3～4丁目）、東芝町
 第六地区：美好町（3丁目）、分梅町、住吉町、四谷、日新町、本宿町（1～2丁目）、西府町（1～2、5丁目）

F7 あて名ご本人の要介護度は、次のどれですか。（1つに○）

(N=190)

1. 要支援 1	3.2%	4. 要介護 2	12.6%	7. 要介護 5	28.4%
2. 要支援 2	7.9%	5. 要介護 3	14.2%	8. わからない	0.5%
3. 要介護 1	16.3%	6. 要介護 4	15.8%	無回答	1.1%

あて名の方の在宅での療養生活についておたずねします

問1 あて名ご本人の療養が必要になった主な原因は次のどれですか。（1つに○）

(N=190)

1. 脳卒中（脳出血・脳梗塞など）	9.5%	8. 糖尿病	5.8%
2. 心臓病	4.2%	9. 骨折・転倒	7.4%
3. がん（悪性新生物）	5.3%	10. 脊椎疾患（変形性脊椎症な ど）・脊椎損傷	3.7%
4. 呼吸器の病気（肺気腫・肺炎など）	6.8%	11. 高齢による衰弱	5.8%
5. 関節の病気（リウマチなど）	3.7%	12. その他〔具体的に： 〕	18.9%
6. 認知症（アルツハイマー病など）	6.8%	13. 不明	0.5%
7. パーキンソン病	0.5%	無回答	21.1%

問2 あて名ご本人は、どのような医療処置を受けていますか。（いくつでも○）

(N=190)

1. 点滴の管理	8.4%	9. 人工呼吸器	2.1%
2. ストーマの処置	1.6%	10. 経管栄養（鼻腔経管栄養、 胃ろう）	9.5%
3. 気管切開の処置	3.7%	11. じょくそうの処置	7.4%
4. IVH（中心静脈栄養）	1.1%	12. ぼうこう留置カテーテル	3.7%
5. 痰の吸引	8.4%	13. インスリン注射	6.8%
6. 在宅酸素療法	9.5%	14. その他〔具体的に： 〕	24.2%
7. 疼痛の緩和	8.4%	無回答	20.5%
8. 人工透析	15.8%		

問3 あて名ご本人の体調が急変したとき、どこに連絡しますか。（1つに○）

(N=190)

1. かかりつけ医（主治医）に連絡する	35.8%	3. 救急車を要請する	41.1%
2. 訪問看護師に連絡する	7.9%	4. その他〔具体的に： 〕	6.8%
		無回答	8.4%

問4 あて名ご本人が在宅療養を送るうえで困っていることは何ですか。

(いくつでも○)

(N=190)

1. 在宅療養（看取りを含む）について相談する場がない	4.2%
2. 薬を飲み忘れることが多い	8.4%
3. 予定どおりに医師が来てくれない	0.5%
4. 医療機関での待ち時間が長い	24.2%
5. デイサービス（通所介護）やショートステイ（短期入所）が利用できない	4.7%
6. 療養するのに適切な住環境の調整が難しい	6.8%
7. 緊急時に医師と連絡がとれない	7.9%
8. 家族介護者の、清拭や移乗など介護技術が難しい	12.6%
9. 口腔ケアや歯科診療が受けられない	6.8%
10. 医師や介護サービス事業所が悩みを聞いてくれない	1.6%
11. 医療や介護サービスにお金がかかる	20.0%
12. 家族介護者にゆとりがない	28.4%
13. 家族介護者が医療行為をするのが難しい・負担が大きい	17.9%
14. その他〔具体的に： 〕	13.7%
15. 困ることは特にない	16.3%
無回答	16.3%

問5 あて名ご本人の医療の受診形態は、次のどれですか。（1つに○）

(N=190)

1. 往診してもらっている →問5-1へ進む	43.2%
2. 往診と通院の両方を利用している →問5-1へ進む	0.0%
3. 通院している →問6へ進む	43.2%
無回答	13.7%

問5-1 あて名ご本人は、1か月に何回くらい往診を受けていますか。

(n=82)

1か月に〔 〕回くらい (平均 2.67回)

問5-2 あて名ご本人が往診を受けている先生は何科の先生ですか。（いくつでも○）

(n=82)

1. 内科	70.7%	4. リハビリテーション	19.5%
2. 外科	4.9%	(理学療法)科	
3. 整形外科	13.4%	5. 歯科	14.6%
		6. その他〔具体的に： 〕	6.1%
		無回答	11.0%

問6 あて名ご本人が在宅で医療を受けられるようになってどのくらい経ちますか。

(N=190)

〔 〕年〔 〕か月 (平均 4.49年 3.31か月)

問7 あて名ご本人の在宅医療を受ける前の状況を教えてください。（1つに○）

(N=190)

1. 入院していた	37.9%	3. 医療を受けていなかった	4.7%
2. 通院していた	37.4%	4. その他〔具体的に： 〕	1.1%
		無回答	18.9%

問8 あなたは、あて名ご本人が現在受けている在宅医療にどの程度満足していますか。
(1つに○)

(N=190)

1. 満足	26.8%	4. やや不満	2.6%
2. やや満足	20.5%	5. 不満	1.6%
3. どちらともいえない	18.9%	無回答	29.5%

問9 あて名ご本人は、次の介護保険サービスを利用していますか。(①～⑫のサービスごとに「A 利用している」に○をつけ、「利用している」方は1か月の利用回数を、「利用していない方」は利用していない主な理由を1つお答えください)

- A. 利用しているサービスに○をつけてください。
 B. 利用している方は、月に何回程度利用していますか。(およその数字を記入)
 C. 利用していない方は、右ページの欄から理由を選び、いくつでも記入してください。

(N=190)	A	B	C	利用していない	無回答	サービス内容 (説明)
	利用している	「利用している」方へ月に何回程度利用していますか	「利用していない」方へ利用しない理由は次のどれですか。(※)			
記入例) ③訪問リハビリテーション	○	月 2回	1、2			
①訪問介護 (ホームヘルプサービス)	30.5%	平均 17.45回	4、7	41.1%	28.4%	家事など身の周りの援助と身体介護を行う
②訪問看護	38.4%	平均 5.54回	4、7	32.1%	29.5%	看護師などによる家庭を訪問する看護
③訪問リハビリテーション	22.6%	平均 5.84回	4、7	46.3%	31.1%	理学療法士・作業療法士などが家庭を訪問して行う機能訓練
④訪問入浴介護	16.8%	平均 5.95回	4、7	50.5%	32.6%	入浴車により家庭を訪問する入浴介護
⑤居宅療養管理指導	14.2%	平均 2.67回	4、7	53.2%	32.6%	医師や看護師、歯科医師、管理栄養士などが訪問して行う療養上の管理指導
⑥通所介護(デイサービス)	26.8%	平均 7.79回	4、7	41.6%	31.6%	デイサービスセンターなどでの入浴、レクリエーション、機能訓練
⑦通所リハビリテーション(デイケア)	8.4%	平均 7.43回	4、7	58.9%	32.6%	老人保健施設などでの医療の管理下におけるリハビリテーション
⑧短期入所療養介護(ショートステイ)	10.0%	平均 1.74回	4、7	56.8%	33.2%	特別養護老人ホームや老人保健施設などへの短期間入所

※多いものの番号を記載

(N=190)	A	B	C	利用して ない	無 回 答	サービス内容 (説明)
	利用 して いる	「利用して いる」方へ 月に何回程度 利用してい ますか	「利用して いない」方へ 利用しない理由 は次のどれで すか。(※)			
⑨夜間対応型訪問介護	1.1%	平均 1.00 回	4、7	65.8%	33.2%	夜間帯の定期巡回の訪問介護と利用者からの通報による随時対応の訪問介護を組み合わせて提供する。
⑩定期巡回・随時対応型訪問介護看護	2.6%	平均 6.00 回	4、7	63.7%	33.7%	日中・夜間を通じて、定期巡回と利用者からの通報により随時対応する訪問介護と訪問看護を組み合わせて 24 時間サービスを提供する
⑪小規模多機能型居宅介護	1.1%	平均 4.00 回	4、7、8	65.3%	33.7%	「通い」を中心として、要介護者の状態から、随時「訪問」や「泊り」を組み合わせたサービスを提供する
⑫複合型サービス	0.0%		4、8	65.8%	34.2%	小規模多機能型居宅介護と訪問看護など、複数の既存のサービスを提供する

※多いものの番号を記載

《「利用していない理由」

1. 近くにサービス提供事業所がないから
 2. 予約がいっぱいで利用できないから
 3. 介護保険サービス提供事業所が受け入れてくれないから
 4. 自身が希望していないから
 5. 利用料が高いから
 6. 緊急時に対応してくれないから
 7. その他〔具体的に〕
 8. 初めて聞いた
- 無回答

問7で「入院していた」と回答した方におたずねします

問10 あて名ご本人が退院する時、どなたに相談しましたか。(いくつでもO)
(n=72)

1. ケアマネジャー(介護支援専門員)	50.0%	7. 住宅改修事業者	6.9%
2. 入院先の医師・看護師・MSW*	65.3%	8. 訪問看護ステーション	9.7%
3. 府中市役所の相談窓口	6.9%	9. 家族・親戚	20.8%
4. 地域包括支援センター	26.4%	10. 福祉用具事業者	11.1%
5. かかりつけ医(主治医)	20.8%	11. その他〔具体的に:〕	1.4%
6. かかりつけ薬局	1.4%	無回答	5.6%

※ MSW: 医療ソーシャルワーカー

問11 あて名ご本人の退院が決まってから退院するまでの期間はどのくらいでしたか。

(1つに〇)

(n=72)

1. 1週間未満	36.1%	4. 14～30日未満	15.3%
2. 1週間～10日未満	19.4%	5. 30日以上	13.9%
3. 10日～14日未満	9.7%	無回答	5.6%

問12 あて名ご本人が退院する時、最も困ったこと・不安になったことは次のうちどれですか。(いくつでも〇)

(n=72)

1. 治療が終わったと言われたが退院してやっていけるのか	45.8%
2. 医療処置が必要な状況で退院してやっていけるのか	16.7%
3. 痛みをとまなう状況で退院してやっていけるのか	15.3%
4. 寝たきりの状態で帰宅をしてやっていけるのか	22.2%
5. 家族間の意見の調整がつかないが、やっていけるのか	4.2%
6. その他〔具体的に： 〕	13.9%
7. 不安なことは特にない → 問14へ進む	18.1%
無回答	5.6%

※「1」～「6」のいずれかを答えた方は問13へ進む

問13 あなたは問12のような困りごとや不安に対してどのような方法が役に立ちましたか。(いくつでも〇)

(n=55)

1. ケアマネジャー（介護支援専門員）からの情報提供	49.1%
2. ケアマネジャー（介護支援専門員）のケアプラン	50.9%
3. サービス担当者会議への参加	10.9%
4. リハビリテーションの専門家からのアドバイス	25.5%
5. 薬剤師などからのアドバイス	3.6%
6. 入院先の医師・医療ソーシャルワーカー（MSW）からのアドバイス	45.5%
7. かかりつけ医（主治医）の対応	27.3%
8. インターネットの専門サイトでの情報	1.8%
9. 同じ体験をした家族同士での情報を交換した	5.5%
10. 書籍や専門誌などの情報	1.8%
11. その他〔具体的に： 〕	7.3%
無回答	3.6%

問 18-1 問 18 で「1. 希望する」とお答えの方におたずねします。あて名ご本人が、「在宅での医療」を希望する理由は何ですか。(いくつでも〇)

(n=110)

1. 住み慣れた家にいたい	84.5%
2. 家族との時間を多く持ちたい	41.8%
3. 病院での治療を望んでいない	14.5%
4. 病院へ行くと経済的に負担が大きい	15.5%
5. 自宅で最期を迎えたい	40.9%
6. 病院より退院などを迫られて希望せざるを得ないため	10.0%
7. その他〔具体的に： 〕	5.5%
無回答	2.7%

問 18-2 問 18 で「2. 希望しない」とお答えの方におたずねします。あて名ご本人が、「在宅での医療」を希望しない理由は何ですか。(いくつでも〇)

(n=57)

1. 往診してくれる医療機関・医師を知らない	17.5%
2. どこに相談したらいいかわからない	7.0%
3. 症状が急に悪くなったとき、適切に対応してもらえないか不安である	33.3%
4. 家族や身の回りの人への負担が大きい	54.4%
5. 居住環境が在宅医療を受けるのに適していない	21.1%
6. 在宅医療は経済的に負担が大きい	14.0%
7. 地域の訪問看護や訪問介護サービスの体制が整っていない	1.8%
8. その他〔具体的に： 〕	24.6%
無回答	5.3%

医療・介護の連携についておたずねします

問 19 あなたは、医療機関、ケアマネジャー（介護支援専門員）と介護サービス提供事業者が連携していると思いますか。(1つに〇)

(N=190)

1. 連携していると思う	→問 20	へ進む	63.2%
2. 連携していないと思う	→問 19-1	へ進む	10.0%
3. わからない	→問 20	へ進む	14.7%
無回答			12.1%

問 19-1 問 19 で「2. 連携していないと思う」と回答した方におたずねします。

あなたがそう思う理由は次のうちどれですか。(いくつでも〇)

(n=19)

1. かかりつけ医（主治医）と介護サービスのスタッフ間で情報交換ができていない	57.9%
2. 医療・介護のサービスがばらばらに提供されている	31.6%
3. サービスの全体を調整してくれる人がいない	31.6%
4. その他〔具体的に： 〕	15.8%
5. わからない	10.5%
無回答	0.0%

問20 あなたは、医療・介護の連携を図るために、誰の協力が必要とお考えですか。

(1つに○)

(N=190)

1. ケアマネジャー (介護支援専門員)	35.8%	5. ホームヘルパーなどの介護職	1.6%
2. かかりつけ医(主治医)	10.0%	6. 家族	5.8%
3. 訪問看護師	6.8%	7. その他〔具体的に: 〕	1.1%
4. 地域包括支援センターの相談員	2.1%	8. わからない	10.0%
		無回答	26.8%

あて名の方の今後の療養生活についておたずねします

問21 あなたは、あて名ご本人の在宅での療養生活を継続するためにどのようなものが
必要ですか。(いくつでも○)

(N=190)

1. 困ったときに相談できる場所	39.5%
2. 往診してくれる診療所	30.0%
3. 緊急時に医師と連絡がとれるような仕組み	43.2%
4. 緊急時に入院できるベッドの確保	47.4%
5. 長期に入院・入所できる施設	35.8%
6. 看取りまで面倒をみてくれる医療機関	27.4%
7. 訪問してくれる歯科診療所	13.2%
8. 訪問してくれる薬局	8.4%
9. いつでも利用できるデイサービス(通所介護)やショートステイ(短期入所)	30.5%
10. その他〔具体的に: 〕	3.7%
無回答	15.3%

問22 あなたは、あて名ご本人が今後どこで療養生活を送ってみたいと希望しま
すか。(1つに○)

(N=190)

1. 自宅	61.1%	5. 介護老人保健施設	5.8%
2. 家族・親族の家	0.0%	6. 有料老人ホーム	2.1%
3. 病院	8.9%	7. その他〔具体的に: 〕	3.7%
4. 特別養護老人ホーム	8.9%	無回答	9.5%

問23 あなたは、あて名ご本人の最期をどこで迎えることを希望されますか。

(1つに○)

(N=190)

1. 自宅	50.0%	4. 介護施設・グループホーム	8.9%
2. 家族・親族の家	0.5%	5. その他〔具体的に: 〕	3.7%
3. 病院	26.8%	無回答	10.0%

主な介護者の状況や意向についておたずねします

問24 あて名ご本人を主に介護しているのは、どなたですか。(1つに〇)

(N=190)

1. 配偶者	40.0%	6. 親	0.5%
2. 娘	17.4%	7. 孫	0.5%
3. 息子	12.1%	8. その他の親族	0.5%
4. 娘・息子の配偶者	8.4%	9. その他〔具体的に： 〕	5.3%
5. 兄弟姉妹	3.2%	無回答	12.1%

問25 あて名ご本人を主に介護している方の年齢はおいくつですか。(1つに〇)

(N=190)

1. 30歳未満	0.5%	5. 60～64歳	12.6%	9. 80～84歳	9.5%
2. 30歳代	0.5%	6. 65～69歳	12.1%	10. 85～89歳	4.2%
3. 40歳代	6.8%	7. 70～74歳	12.1%	11. 90～94歳	1.1%
4. 50歳代	18.4%	8. 75～79歳	9.5%	12. 95歳以上	0.0%
				無回答	12.6%

問26 あて名ご本人を主に介護している方はどこに住んでいますか。(1つに〇)

(N=190)

1. 同じ住宅	65.8%	4. 府中市内	10.5%
2. 同じ住宅ではないが同じ敷地	3.7%	5. 東京都内	5.3%
3. 同じ町内	0.5%	6. 東京都外〔具体的に： 〕	2.6%
		無回答	11.6%

問27 あて名ご本人を介護している期間はどのくらいですか。(1つに〇)

(N=190)

1. 1年未満	19.5%	4. 5年以上 10年未満	17.9%
2. 1年以上3年未満	19.5%	5. 10年以上	12.6%
3. 3年以上5年未満	17.9%	無回答	12.6%

問28 あて名ご本人の介護に1日に平均してどのくらいかかわっていますか。

(1つに〇)

(N=190)

1. 1時間未満	8.4%	5. 10時間以上	5.8%
2. 1～4時間未満	14.2%	6. 1日中かかりきり	7.9%
3. 4～6時間未満	8.4%	7. 決まっていない	31.6%
4. 6～10時間未満	7.9%	無回答	15.8%

問29 あて名ご本人を主に介護している方の健康状態はいかがですか。(1つに〇)

(N=190)

1. よい	6.8%	4. あまりよくない	19.5%
2. まあよい	8.4%	5. よくない	9.5%
3. ふう	44.7%	無回答	11.1%

問30 あて名ご本人は、医師から認知症の診断を受けていますか。(1つに〇)

(N=190)

- | | |
|----------------------|-------|
| 1. 受けている →問 30-1 へ進む | 41.1% |
| 2. 受けていない →問 31 へ進む | 45.8% |
| 無回答 | 13.2% |

問 30-1 診断した医師はどのような診療科ですか。(いくつでも〇)

(n=78)

- | | | | |
|----------|-------|----------------|-------|
| 1. 内科 | 60.3% | 5. 脳神経外科 | 15.4% |
| 2. 神経内科 | 17.9% | 6. その他〔具体的に： 〕 | 7.7% |
| 3. 精神科 | 7.7% | 7. わからない | 3.8% |
| 4. 老年精神科 | 3.8% | 無回答 | 1.3% |

問31 あて名ご本人には次のような症状がどの程度ありますか。

(それぞれ1つずつ〇)

(N=190)	ない	ときどき ある	よくある	無回答
①物を盗られたなどと被害的になること	64.7%	5.8%	1.6%	27.9%
②事実でないことを事実であるように話すこと	55.8%	14.7%	3.2%	26.3%
③実際にはないものが見えたり聞こえたりすること	56.3%	14.7%	5.3%	23.7%
④一人で外に出たがり目が離せないこと	66.8%	3.7%	2.1%	27.4%
⑤夜間不眠、昼夜逆転があること	45.3%	17.9%	10.5%	26.3%
⑥助言や介護に抵抗すること	49.5%	20.5%	5.8%	24.2%
⑦周囲の人に暴力をふるうこと	69.5%	3.2%	0.5%	26.8%

問32 介護をしていくうえで、どのようなことに問題がありますか。(いくつでも〇)

(N=190)

- | | | | |
|-------------------------|-------|----------------------------|-------|
| 1. 精神的に疲れ、ストレスがたまる | 57.9% | 8. 介護に関して相談する相手がない | 5.3% |
| 2. 肉体的に疲れる | 36.3% | 9. 介護サービスに関する情報が少ない | 3.2% |
| 3. 自分の自由な時間がない | 33.7% | 10. 家族や親族の協力が得られない | 10.0% |
| 4. 家族や自分の仕事に影響がある | 20.5% | 11. 事業所・医療機関などが家の
近くにない | 2.1% |
| 5. 介護がいつまで続くのか
わからない | 43.7% | 12. 夜間のサービスが足りない | 6.3% |
| 6. 経済的な負担がかさむ | 27.9% | 13. その他〔具体的に： 〕 | 3.2% |
| 7. 介護の方法がわからない | 6.3% | 14. 特にない | 11.6% |
| | | 無回答 | 14.7% |

問33 介護をしていて良かったと思うことはどのようなことですか。(いくつでも○)

(N=190)

1. あて名ご本人とコミュニケーションができた	29.5%	5. 同じ経験する仲間と交流できた	4.2%
2. 仕事や生き方の見直しにつながった	14.2%	6. 介護の技術を学ぶことができた	10.0%
3. 介護の専門職から知識を得られた	16.8%	7. 介護保険制度が理解できた	25.3%
4. 地域のことを理解できるようになった	5.3%	8. その他〔具体的に： 〕	2.6%
		9. 特にない	22.1%
		無回答	21.6%

問34 これからの介護者支援策として、あなたが必要だと思うのは次のどれですか。

(いくつでも○)

(N=190)

1. 介護者に対する定期的な情報提供	27.9%
2. 介護者が気軽に休息がとれる機会づくり	30.5%
3. リフレッシュのための日帰り旅行などの機会提供	10.5%
4. 電話や訪問による相談サービス	21.6%
5. 本人や介護者が集まって話せる場づくり	8.4%
6. 家族会や介護者の自助グループ	4.2%
7. 在宅介護者への手当	31.1%
8. 介護休業取得者のいる企業への支援制度	8.9%
9. 介護者が仕事と介護の両立ができる支援制度、再就職支援施策	24.7%
10. 介護者の経験を活かした介護問題への発言の場づくり	5.8%
11. その他〔具体的に： 〕	3.2%
無回答	25.8%

問35 最後に、あなたが、在宅療養者の医療や介護サービスについてのお考えや満足もしくは不満に思われること、府中市に取り組んでほしいこと、今後に向けての希望などについてご自由にお書きください。

グループインタビューにご参加していただける方のみ お答えください

※府中市では、市民の皆様の声を反映した計画を策定するため、平成 25 年 12 月頃にグループインタビューの実施を予定しております。ご参加いただける場合は、お手数ですが、下記にお名前、住所、連絡先（電話番号、FAX 番号）をご記入ください。日時・場所など詳細が決まりましたら、あらためてご連絡させていただきます。なお、参加者が多数の場合は、お断りさせていただく場合もございますので、予めご了承ください。

お 名 前	あて名ご本人	
	ご家族	
住 所		
電 話 番 号		
FAX 番 号		

※あて名ご本人のお名前もお書きください。

——ご協力ありがとうございました——

府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第6期）策定のための調査

認知症に関する意識・実態調査

調査についてのお願い

市民の皆さまには日ごろから市政発展のため、ご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

府中市では、皆さまのご意見やご要望を幅広くお聴きし、平成27年3月に策定を予定しております「府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第6期）」の基礎資料とするために、高齢者福祉全般の調査を実施します。

この調査は、府中市にお住まいの介護保険第1号・第2号被保険者（平成25年9月1日現在）の皆様から500名を無作為に選ばせていただき、高齢化に伴い増えつつある「認知症」をテーマに、皆様の意識や要望などをおうかがいするものです。

ご回答いただきました内容はすべて統計的に処理するとともに、府中市個人情報の保護に関する条例に基づき適正に取り扱い、調査目的以外に使用することはありません。お忙しいところ誠に恐縮に存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

平成25年10月 府中市

記入についてのお願い

1. **封筒のあて名ご本人**について、ご記入をお願いいたします。調査票の設問中の「あなた」とは、封筒のあて名の方を指します。回答はできる限り、あて名ご本人が記入してください。なお、あて名ご本人おひとりでの回答がむずかしい場合は、ご家族や周りの方がお手伝いいただくか、あて名ご本人の意見を聞いたうえで代わりに記入してください。
2. 濃い鉛筆又は黒のボールペンで記入してください。
3. お答えをいただく際は、あてはまる項目の番号を○印で囲んでください。
の場合は回答内容などを記入してください。
4. ○の数は、それぞれの質問の指示に従ってください。
5. 「その他」に○印をつけられた方は、[]内に具体的な答えを記入してください。

調査票、返信用封筒には住所、氏名を記入する必要はありません。

記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒（切手は不要です。）に入れ、

11月11日(月)までにご返送ください。

調査についてご質問などがありましたら、次までお問い合わせください。

【問合せ先】

府中市福祉保健部高齢者支援課地域支援係

TEL 042-335-4011（直通）

おしらせ

この調査の結果については、平成 26 年 4 月頃に府中市のホームページで公開する他、調査報告書を府中市役所高齢者支援課窓口などに設置いたします。ぜひ、ご覧ください。

府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第 6 期）策定までのスケジュール

府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第 6 期）策定は、この調査結果などを基礎資料とし、市民、学識経験者、団体などから構成された「府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画推進協議会」で検討を進めながら策定します。

平成 26 年 3 月	この調査も含めた調査報告書を取りまとめます。
平成 26 年 4 月頃	調査報告書を府中市のホームページで公開するとともに、各関係機関に設置します。
平成 26 年秋頃	計画についてパブリックコメントを実施します。 ここでいただいたご意見をもとに計画を再調整します。
平成 27 年 3 月	府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第 6 期）を策定します。

なお、現計画（府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定（第 5 期））は、前回の皆さまにご回答いただいたアンケートを基礎資料として策定し、府中市役所高齢者支援課窓口や中央図書館などにてご覧いただけます。

また、以下の府中市のホームページ（<http://www.city.fuchu.tokyo.jp/>）でもご覧いただけます。

◆府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第 5 期）

[府中市ホームページトップページ](#) ⇒ [市政を身近に](#) ⇒ [計画](#)

⇒ [府中市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第 5 期）](#)

あなた（あて名ご本人）のことについておたずねします

※以下の質問で、「あなた」とはあて名の方ご本人のことです。お間違えのないように教えてください。

F 1 あなたの性別をお答えください。（1つに〇）

(N=336)

1. 男性	45.5%	2. 女性	53.6%	無回答	0.9%
-------	-------	-------	-------	-----	------

F 2 あなたの年齢は次のうちどれですか。（1つに〇）

*平成25年9月1日現在の年齢でお答えください。

(N=336)

1. 40～44歳	8.3%	5. 60～64歳	7.4%	9. 80～84歳	8.6%
2. 45～49歳	7.4%	6. 65～69歳	18.8%	10. 85～89歳	2.7%
3. 50～54歳	6.8%	7. 70～74歳	18.8%	11. 90～94歳	0.0%
4. 55～59歳	5.4%	8. 75～79歳	14.9%	12. 95歳以上	0.3%
				無回答	0.6%

F 3 あなたの世帯の状況をお答えください。（1つに〇）

(N=336)

1. ひとり暮らし（自分のみ）	11.6%	4. 夫婦と子ども（二世帯世帯）	7.4%
2. 夫婦のみ	30.4%	5. 夫婦と親と子ども（三世帯世帯）	5.7%
3. 夫婦と未婚の子ども	26.5%	6. その他〔具体的に： 〕	17.9%
		無回答	0.6%

F 4 あなたはどちらにお住まいですか。 内にご記入ください。

(N=336)

町 丁目

第一地区	21.4%	第四地区	10.1%	無回答	1.5%
第二地区	20.8%	第五地区	11.9%		
第三地区	17.3%	第六地区	17.0%		

第一地区：多磨町、朝日町、紅葉丘、白糸台（1～3丁目）、若松町、浅間町、緑町
 第二地区：白糸台（4～6丁目）、押立町、小柳町、八幡町、清水が丘、是政
 第三地区：天神町、幸町、府中町、寿町、晴見町、栄町、新町
 第四地区：宮町、日吉町、矢崎町、南町、本町、片町、宮西町
 第五地区：日綱町、武蔵台、北山町、西原町、美好町（1～2丁目）、本宿町（3～4丁目）、西府町（3～4丁目）、東芝町
 第六地区：美好町（3丁目）、分梅町、住吉町、四谷、日新町、本宿町（1～2丁目）、西府町（1～2、5丁目）

F 5 あなたのお住まいは次のうちどれですか。（1つに〇）

(N=336)

1. 持ち家の一戸建て	69.6%	5. 公的賃貸住宅	6.0%
2. 持ち家の集合住宅	14.3%	6. 高齢者向け住宅	0.3%
3. 民間賃貸の一戸建て	0.9%	（有料老人ホーム、高齢者マンションなど）	
4. 民間賃貸の集合住宅	7.4%	7. その他〔具体的に： 〕	1.2%
		無回答	0.3%

F6 あなたは、府中市にお住まいになって何年ですか。(1つに○)

(N=336)

1. 1年未満	0.3%	5. 10年以上 20年未満	3.0%
2. 1年以上 3年未満	0.3%	6. 20年以上 30年未満	8.6%
3. 3年以上 5年未満	0.0%	7. 30年以上	87.2%
4. 5年以上 10年未満	0.0%	無回答	0.6%

F7 あなたは介護保険の要介護認定を受けていますか。(1つに○)

(N=336)

1. 要介護認定を受けた(要支援1・2、要介護1・2・3・4・5)	1.5%
2. 要介護認定を受けていない	96.7%
3. わからない	0.9%
無回答	0.9%

F8 あなたは、障害者手帳をお持ちですか。(1つに○)

(N=336)

1. 身体障害者手帳	3.6%	3. 精神障害者保健福祉手帳	0.0%
2. 愛の手帳	0.6%	4. もっていない	94.6%
		無回答	1.2%

F9 あなたの職業は次のうちどれですか。(1つに○)

(N=336)

1. 自営業・事業主	7.7%	7. 派遣社員	0.3%
2. 管理・管理職	4.2%	8. 主に家事に従事	20.8%
3. 専門・技術職	3.9%	9. 学生	0.0%
4. 労務・サービス職	5.1%	10. 無職	40.5%
5. 事務職	3.3%	11. その他〔具体的に： 〕	3.9%
6. パート・アルバイト	8.9%	無回答	1.5%

あなたの「認知症」に関する日ごろの関心をおたずねします

* 認知症とは、通常の物忘れとは異なり、覚えたり考えたり判断する力が障害を受け社会生活に支障をきたすようになった状態をさします。それを引き起こす原因としてアルツハイマー病などの病気や脳血管疾患などがあります。厚生労働省の推計によれば、日本でも認知症の人数はこれから大幅に増えることが予測されています。

問1 あなたは、この「認知症」に日ごろどの程度関心がありますか

(N=336)

1. とても関心がある	} →問 1-1 へ進む	29.5%
2. まあまあ関心がある		
3. あまり関心がない	} →問 1-2 へ進む	12.2%
4. まったく関心がない		
5. 初めて聞いた	→問 2 へ進む	0.0%
無回答		3.3%

問 1-1 問1で「1. とても関心がある」、「2. まあまあ関心がある」と回答した人におたずねします。それはどのような理由からですか。(いくつでも〇)

(n=273)

1. 自分や自分の家族が認知症になるかもしれないから	56.8%
2. 自分の家族に認知症になった人がいるから	20.5%
3. 知人や知人の家族で認知症になった人を知っているから	28.2%
4. 身近な地域、職場などで認知症になった人がいるから	7.7%
5. 新聞やテレビ、マスコミで話題になっているから	46.9%
6. 福祉や介護に関連した仕事をしているから	4.0%
7. その他〔具体的に：	5.1%
無回答	0.4%

→ 問2に進む

問 1-2 問1で「3. あまり関心がない」、「4. まったく関心がない」と回答した人におたずねします。それはどのような理由からですか。(いくつでも〇)

(n=52)

1. 自分や自分の家族は認知症にならないと思うから	17.3%
2. 認知症のことはふだん考えたこともないから	48.1%
3. 認知症のことなどはできれば考えたくないから	25.0%
4. その他〔具体的に：	9.6%
無回答	5.8%

問2 あなたは認知症について、次のようなことを知っていますか。(いくつでも〇)

(N=336)

1. 認知症は、脳の病気を原因疾患とし、誰にでも起こりうるものであること	75.0%
2. 認知症の症状には、記憶障害や時間・場所が分からなくなるなど共通の症状と、妄想、幻覚、徘徊など個人差のある症状があること	78.9%
3. 認知症の抑制には、食生活や生活習慣などで改善の効果があると認められていること	39.0%
4. 認知症は高齢期だけでなく、若い世代でも発症する若年性認知症があること	76.2%
5. 認知症は早期に発見することにより、進行を遅らせることができること	68.8%
6. どれも知らなかった	1.8%
無回答	6.3%

問3 あなたは家族や職場、地域で「認知症」のことを話し合う機会がありますか。

(1つに〇)

(N=336)

1. よく話し合う	} →問 3-1 へ進む	8.0%
2. 話すことがある		42.9%
3. めったに話さない	} →問4 へ進む	23.8%
4. 話したことはない		21.4%
無回答		3.9%

問3-1 問3で「1. よく話し合う」、「2. 話すことがある」と回答した人におたずねします。どなたと、どのようなこととお話しますか。自由に記入してください。

あなたの日ごろの活動についておたずねします

問4 あなたは、隣近所の人と、どの程度おつきあいしていますか。(1つに○)

(N=336)

- | | |
|--------------------------|-------|
| 1. 個人的なことを相談し合える人がいる | 14.0% |
| 2. さしさわりのないことなら、話せる相手がいる | 35.7% |
| 3. 道で会えば、あいさつをする程度の人ならいる | 40.2% |
| 4. ほとんど近所づきあいをしない | 7.1% |
| 無回答 | 3.0% |

問5 あなたは地域活動やボランティア活動、お住まいの地域の行事にどの程度参加していますか。(1つに○)

(N=336)

- | | | | |
|----------------|---|-----------|-------|
| 1. よく参加している | } | →問 5-1へ進む | 11.9% |
| 2. 時々参加している | } | | 20.5% |
| 3. あまり参加していない | } | →問 6へ進む | 25.3% |
| 4. まったく参加していない | } | | 38.4% |
| 無回答 | | | 3.9% |

問5-1 問5で「1.よく参加している」または「2.時々参加している」と答えた方におたずねします。どのような活動に参加していますか。

(いくつでも○)

(n=109)

- | | | | |
|-----------------|-------|----------------|-------|
| 1. 町内会・自治会などの活動 | 62.4% | 6. 防災訓練や交通安全運動 | 28.4% |
| 2. 子ども会やPTAの活動 | 11.0% | 7. お祭りや運動会など | 25.7% |
| 3. 老人クラブの活動 | 16.5% | レクリエーション活動 | |
| 4. 婦人会の活動 | 4.6% | 8. その他〔具体的に： 〕 | 11.9% |
| 5. 地域でのボランティア活動 | 24.8% | 無回答 | 2.8% |

問6 近所に、高齢者や障害のある方の介助・介護、子育てなどで困っている家庭があった場合、あなたはどのような手助けをしたいと思いますか。(いくつでも○)

(N=336)

- | | |
|-------------------------|-------|
| 1. 安否確認の声かけ | 53.6% |
| 2. ちょっとした買い物やゴミ出し | 24.1% |
| 3. 食事や掃除・洗濯の手伝い | 4.2% |
| 4. 通院の送迎や外出の手助け | 5.1% |
| 5. 子どもの預かり | 7.4% |
| 6. 話し相手や相談相手 | 27.7% |
| 7. 災害時の避難の手助け | 33.3% |
| 8. 具合がよくないときに、病院などに連絡する | 25.9% |
| 9. その他〔具体的に： 〕 | 3.9% |
| 10. 特にない・わからない | 20.8% |
| 無回答 | 3.9% |

問11 あなたは、認知症になっても、住み慣れた地域で生活を送るためにはどのような府中市の施策が必要であるとお考えですか。(いくつでも○)

(N=336)

- | | |
|---------------------------------------|-------|
| 1. 家族の外出のための本人の見守り支援 | 40.2% |
| 2. 認知症の方が喜んで通うことができる場所 | 51.8% |
| 3. 家族が疲れた時や病気の時などに、緊急でも介護を代わってくれる人や施設 | 75.9% |
| 4. 介護者同士が気軽に話すことができ、情報交換ができる場所 | 40.2% |
| 5. 認知症の方の話し相手や散歩の付き添いなどの見守り | 31.5% |
| 6. 医師の往診による診断・治療 | 56.8% |
| 7. 地域での認知症に対する正しい理解を深め、支援者を増やすこと | 27.1% |
| 8. 認知症支援ボランティアの育成 | 23.8% |
| 9. はいかい高齢者SOSネットワークの構築 | 32.7% |
| 10. 認知症の方と家族に役立つ地域資源(施設などの)情報マップ | 32.1% |
| 11. 物忘れ相談医や認知症専門医療機関情報の周知 | 36.3% |
| 12. その他〔具体的に： 〕 | 1.2% |
| 無回答 | 4.2% |

問12 あなたは、これから認知症についてどのようなことを知りたいですか。病気や予防のことなど、なんでもけっこうです。自由に書いてください。

ここから、認知症の方の介護に対するご経験をおたずねします

※認知症のご家族の介護経験のない方は問 30 にお進みください。

問13 あなたの身の周り(知人やご家族も含め)に認知症の方がいらっしゃいますか。また、いらっしゃいましたか。(1つに○)

(N=336)

- | | | | | | |
|-----------|-------|--------|-------|-----|-------|
| 1. いる(いた) | 22.9% | 2. いない | 22.9% | 無回答 | 54.2% |
|-----------|-------|--------|-------|-----|-------|

問14 あなたは介護(遠距離介護を含む)をしていますか。またしていましたか。(1つに○)

(N=336)

- | | | | | |
|-----------|---|------|--------------------|-------|
| 1. 介護している | } | 7.4% | 3. 介護していない→問 30へ進む | 21.7% |
| 2. 介護を終えた | | | 13.4% | 無回答 |

↓
問 14-1 へ進む

問14-1 問14で「1. 介護している」、「2. 介護を終えた」方におたずねします。
それはどなたですか。(いくつでも○、最もよくお世話をした方に◎)

(n=70)

1. 実の祖父母	4.3%	5. 配偶者の父母	30.0%
2. 実の父母	61.4%	6. 兄弟姉妹	2.9%
3. 配偶者	4.3%	7. 子ども	2.9%
4. 配偶者の祖父母	0.0%	8. その他〔具体的に： 〕	10.0%
		無回答	0.0%

<最もよくお世話をした方>

(n=70)

1. 実の祖父母	2.9%	5. 配偶者の父母	21.4%
2. 実の父母	52.9%	6. 兄弟姉妹	2.9%
3. 配偶者	4.3%	7. 子ども	0.0%
4. 配偶者の祖父母	0.0%	8. その他〔具体的に： 〕	5.7%
		無回答	10.0%

問15 あなたが最もよくお世話をしている(していた)ご家族のことをおたずねします。
その方は、医師から「認知症」と診断を受けていましたか。(1つに○)

(n=70)

1. 診断を受けていた	→ 問16へ進む	62.9%
2. 診断を受けていない(いなかった)	→ 問30へ進む	25.7%
無回答		11.4%

認知症の介護の経験のある方へ、その内容をおたずねします

※該当する「ご本人」と、介護者である「あなた」のことをおたずねします。認知症の方が複数いる場合は、最も最近介護をされた方について、現在複数の方の介護をしている場合は、最もよくお世話をしている方についてご回答ください。

※介護を終えられた方は、この10年間くらいのご経験について、お答えください。

問16 ご本人からみたあなたの関係は次のどれですか。(1つに○)

(n=70)

1. 配偶者	7.1%	5. 孫	1.4%
2. 子ども	31.4%	6. 甥・姪	1.4%
3. 子どもの配偶者	14.3%	7. その他〔具体的に： 〕	12.9%
4. 兄弟姉妹	0.0%	無回答	31.4%

問20 最初に変化に気づいたとき、家族、知人以外で最初に相談をした先はどちらですか。(1つに〇)

(n=70)

1. かかりつけ医（主治医）	37.1%	7. 地域包括支援センター	7.1%
2. ケアマネジャー（介護支援専門員）	8.6%	（以前の在宅介護支援センター含む）	
3. ヘルパーや施設職員	1.4%	8. 民生委員・児童委員	0.0%
4. 物忘れ外来	1.4%	9. 家族会などのボランティア団体	0.0%
5. 物忘れ外来以外の専門医療機関	2.9%	10. その他〔具体的に： 〕	5.7%
6. 府中市の相談窓口	2.9%	無回答	32.9%

問21 いつごろ相談したり、診察を受けましたか。その後、認知症であると診断されたのはいつ頃ですか。(数字を記入)

【初めて相談したのは】 平成 _____ 年頃

【初めて診察を受けたのは】 平成 _____ 年頃

【「認知症」の診断を受けたのは】 平成 _____ 年頃



問 21-1 診断した医師はどのような診療科ですか。(いくつでも〇)

(n=70)

1. 内科	18.6%	5. 脳神経外科	12.9%
2. 神経内科	18.6%	6. その他〔具体的に： 〕	7.1%
3. 精神科	8.6%	7. 覚えていない・わからない	4.3%
4. 老年精神科	2.9%	無回答	38.6%

問22 ご本人が診断を受けるまでに困ったことはどのようなことですか。(いくつでも〇)

(n=70)

1. かかりつけ医（主治医）の理解が得られなかった	4.3%
2. ケアマネジャー（介護支援専門員）やサービス提供事業者の協力が得られなかった	1.4%
3. 診断してくれる医療機関を見つけるのが難しかった	7.1%
4. ご本人が受診を嫌がった	15.7%
5. ご本人に受診してもらうための家族の負担が大きかった	12.9%
6. 他の家族・親戚が受診を嫌がった	2.9%
7. その他〔具体的に： 〕	8.6%
8. 特にない	22.9%
無回答	42.9%

問23 診断後あればよいと思った支援はどのようなことでしたか。(いくつでも○)

(n=70)

1. 介護保険、介護サービスの利用方法に関する情報やアドバイス	30.0%
2. 認知症の医療に関する情報やアドバイス	30.0%
3. 生活や介護の方法に関するアドバイス	18.6%
4. 近隣の介護者会や家族会などの情報	2.9%
5. 経済的な負担に対する助言	8.6%
6. 介護者の仕事と家庭生活の両立に対する助言	7.1%
7. 見守りネットワークなどの地域の情報の提供	8.6%
8. 成年後見制度などの権利擁護の利用の仕方	5.7%
9. その他〔具体的に： 〕	1.4%
無回答	52.9%

介護を終えられた方は問28にお進みください

問24 現在認知症の方の介護をしている方におたずねします。

あなたはどのように介護にかかわっていますか。(1つに○)

(n=25)

1. 主に自分が介護をしている (主介護者)	40.0%
2. 主に他の家族が介護をしている (副介護者)	12.0%
無回答	48.0%

問25 ご本人は介護保険サービスを利用していますか。

(n=25)

1. 利用している	44.0%	2. 利用していない	12.0%	無回答	44.0%
-----------	-------	------------	-------	-----	-------

問25-1 どのようなサービスを利用していますか。(いくつでも○)

(n=11)

1. 訪問介護、訪問看護などの訪問サービス	27.3%
2. デイサービス(通所介護)などの通所サービス	45.5%
3. ショートステイ(短期入所)サービス	18.2%
4. 福祉用具の利用や住宅改修	36.4%
5. グループホーム(認知症高齢者共同生活介護)や介護付き 有料老人ホームなどの居住サービス	18.2%
6. 特別養護老人ホームや老人保健施設などの施設サービス	18.2%
7. その他〔具体的に： 〕	0.0%
無回答	0.0%

問26 介護保険サービス以外に利用しているサービスはどれですか。(いくつでも○)

(n=25)

1. 自立支援・医療ショートステイ	0.0%	8. 民間の有償家事援助サービス	0.0%
2. 入浴サービス	8.0%	9. 民間の見守り支援サービス	0.0%
3. 日常生活用具給付サービス	8.0%	10. 社会福祉協議会の有償在宅 福祉サービス事業	0.0%
4. はいかい高齢者探索サービス	0.0%	11. 地域福祉権利擁護事業	0.0%
5. 訪問理髪サービス	0.0%	12. その他〔具体的に： 〕	4.0%
6. 移送サービス	0.0%	無回答	80.0%
7. 民間の食事宅配サービス	8.0%		

問27 あて名ご本人には、現在次のような症状がどの程度ありますか。(1つずつ〇)

(n=25)	ない	ときどき ある	よくある	無回答
①物を盗られたなどと被害的になること	52.0%	4.0%	4.0%	40.0%
②事実でないことを事実であるように話すこと	52.0%	4.0%	4.0%	40.0%
③実際にはないものが見えたり聞こえたりすること	52.0%	4.0%	4.0%	40.0%
④一人で外に出たがり目が離せないこと	52.0%	4.0%	4.0%	40.0%
⑤夜間不眠、昼夜逆転があること	56.0%	0.0%	4.0%	40.0%
⑥助言や介護に抵抗すること	60.0%	0.0%	0.0%	40.0%
⑦周囲の人に暴力をふるうこと	60.0%	0.0%	0.0%	40.0%

<認知症介護の経験のある方全員におたずねします>

問28 介護期間を通して、介護者であるあなたが最も大変である(だった)のはどのようなことですか。(いくつでも〇)

(n=70)

- | | |
|-------------------------------|-------|
| 1. 認知症に対する社会全体の理解が不足していること | 11.4% |
| 2. 認知症の人に対する介護の仕方がわからないこと | 24.3% |
| 3. 認知症の人が、利用できるサービスが少ないこと | 15.7% |
| 4. 認知症の人とその家族を、地域で支える仕組みがないこと | 11.4% |
| 5. 身近に、認知症に詳しい医療機関が少ないこと | 18.6% |
| 6. 介護の身体的な負担が大きかったこと | 32.9% |
| 7. ストレスや精神的な負担が大きかったこと | 44.3% |
| 8. 家を留守にできず、仕事や社会的な活動が制限されたこと | 35.7% |
| 9. 介護に要する経済的な負担が大きいこと | 22.9% |
| 10. 認知症に対する介護関係者の理解が不足していること | 8.6% |
| 11. その他〔具体的に： | 〕 |
| 無回答 | 31.4% |

問29 これからの認知症の介護者支援策としてあなたが必要だと思うのは次のうちどれですか。(いくつでも○)

(n=70)

1. 介護者に対する定期的な情報提供	30.0%
2. 介護者が気軽に休息がとれる機会づくり	41.4%
3. リフレッシュのための日帰り旅行などの機会提供	15.7%
4. 電話や訪問による相談サービス	22.9%
5. 本人や介護者が集まって話せる場づくり	12.9%
6. 家族会や介護者の自助グループ	11.4%
7. 在宅介護者への手当	22.9%
8. 介護休業取得者のいる企業への支援制度	14.3%
9. 介護者が仕事と介護の両立ができる支援制度、再就職支援施策	20.0%
10. 介護者の経験を活かした介護問題への発言の場づくり	8.6%
11. その他〔具体的に： 〕	2.9%
無回答	40.0%

問30 あなたは認知症介護のご経験を通して、現在、どのようなことをお考えですか。診断から治療、介護、看取りまでのことや、問題に感じていることや必要なこと。これからの見通しなど、どのようなことでも結構ですので自由に書いてください。

最後に、全員の方におたずねします
今後の府中市の認知症施策についておたずねします

問31 府中市では身近な場所で介護の相談が受けられるよう「地域包括支援センター」を設置しています。あなたは地域包括支援センターをご存知ですか。(1つに〇)

(N=336)

1. 利用したことがある	11.6%	3. 知らない	41.4%
2. 名前を聞いたことがある	37.8%	無回答	9.2%

問32 府中市の認知症施策でこれから必要なことは次のどれですか。(3つまで〇)

(N=336)

1. かかりつけ医（主治医）から専門医療機関のスムーズな連携体制づくり	42.0%
2. 医療・介護・行政の連携強化	27.1%
3. 認知症を早期に発見し、予防活動や専門医療機関につなげる取組み	45.8%
4. 医師の認知症対応力を上げる仕組み	8.0%
5. 介護サービスにあたる専門職の質の向上	17.3%
6. 見守り支援など、在宅での生活を支える取組み	19.9%
7. グループホーム（認知症高齢者共同生活介護）の整備	19.9%
8. はいかいや急変時・緊急時への対応	16.7%
9. 家族の精神的な負担を緩和する取組み	39.0%
10. 本人や家族が集まれるカフェのような場づくり	6.0%
11. 家族を対象に、介護やコミュニケーション方法などの研修会の開催	7.7%
12. 認知症の人が活動する場づくり、社会参加の支援	9.5%
13. 認知症への正しい理解を広める取組み	12.5%
14. 64歳以下で発症する若年性認知症患者への支援	6.8%
15. 成年後見制度など、認知症の人の権利や財産を守る制度の充実	8.3%
16. 虐待を防止する制度や取組みの充実	6.5%
17. その他〔具体的に：	1.5%
無回答	10.4%

問33 認知症や府中市の認知症施策について何でもご自由にお書きください。

グループインタビューにご参加していただける方のみ お答えください

※府中市では、市民の皆様の声を反映した計画を策定するため、平成 25 年 12 月頃にグループインタビューの実施を予定しております。ご参加いただける場合は、お手数ですが、下記にお名前、住所、連絡先（電話番号、FAX 番号）をご記入ください。日時・場所など詳細が決まりましたら、あらためてご連絡させていただきます。なお、参加者が多数の場合は、お断りさせていただく場合もございますので、予めご了承ください。

お 名 前	あて名ご本人	
	ご家族	
住 所		
電 話 番 号		
FAX 番 号		

※ご家族が希望される場合は、あて名ご本人のお名前もお書きください。

——ご協力ありがとうございました——